

輝くひと
輝くみどり
豊かな生活創造都市

令和7年度 当初予算の概要



令和7年2月13日

みどり市

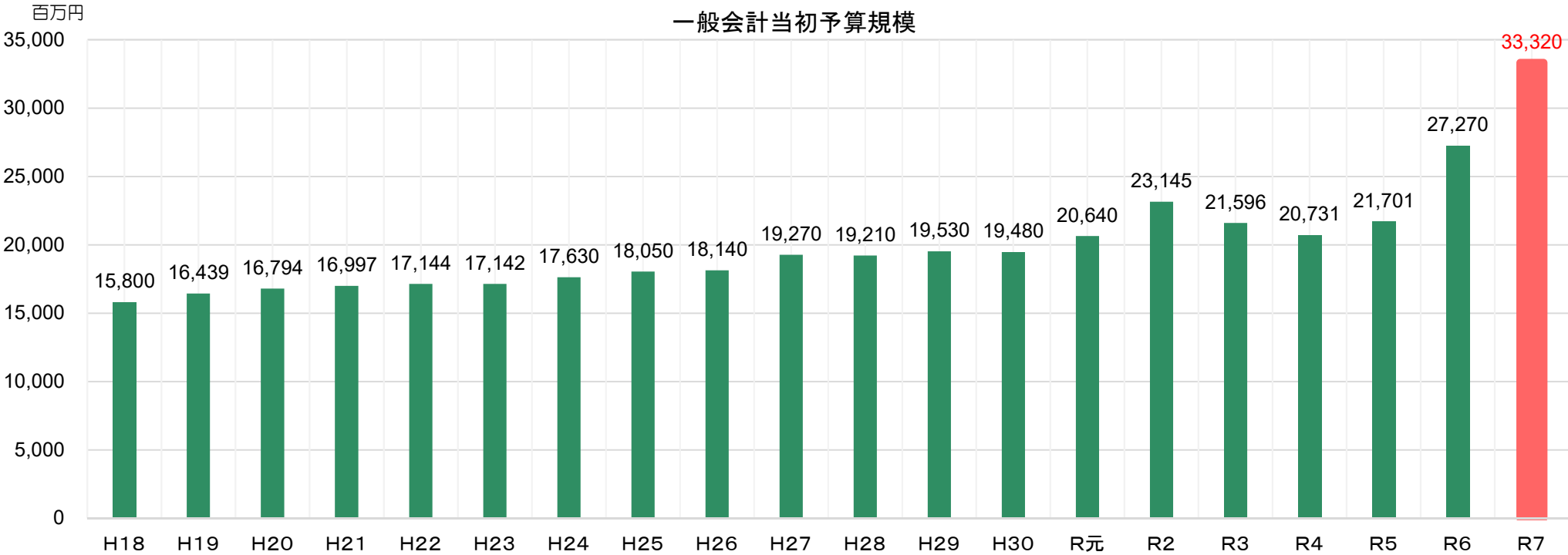
■ 目 次

1	予算規模	・ ・ ・	1
2	第2次みどり市総合計画基本計画 基本政策別予算額	・ ・ ・	2
3	行財政改革の取組及び成果	・ ・ ・	6
4	令和7年度みどり市の重点施策	・ ・ ・	10
	・みどり市の将来を担う「こども」のための施策について	・ ・ ・	11
◎	「最重点施策」		
	・出産・子育て環境及び教育環境の充実に向けたこども未来施策	・ ・ ・	12
◎	「5つの重点施策」		
	・「重点施策1」 デジタルを活用した住みやすいまちづくりの推進	・ ・ ・	20
	・「重点施策2」 スポーツと健康づくりの連携、推進による地域活力の向上	・ ・ ・	22
	・「重点施策3」 「みどり5つのゼロ宣言」実現に向けた取組	・ ・ ・	24
	・「重点施策4」 持続可能な都市基盤の構築	・ ・ ・	28
	・「重点施策5」 「稼げる」まちづくりの推進	・ ・ ・	30
5	その他事業	・ ・ ・	32
	【添付】令和7年度当初予算附属資料	・ ・ ・	33

令和7年度 みどり市一般会計当初予算

総額 333億2,000万円 +22.2% (前年比+60億5,000万円)

本市が直面している人口減少対策が喫緊の課題であることを念頭に、ライフステージごとに切れ目のない支援を実現することにより、こどもを生み育てる環境づくりを進め、「将来にわたり 住み続けたい 選ばれるまちづくり」の実現に向け、未来への投資と財政の持続性確保の両立を図る予算を編成しました。

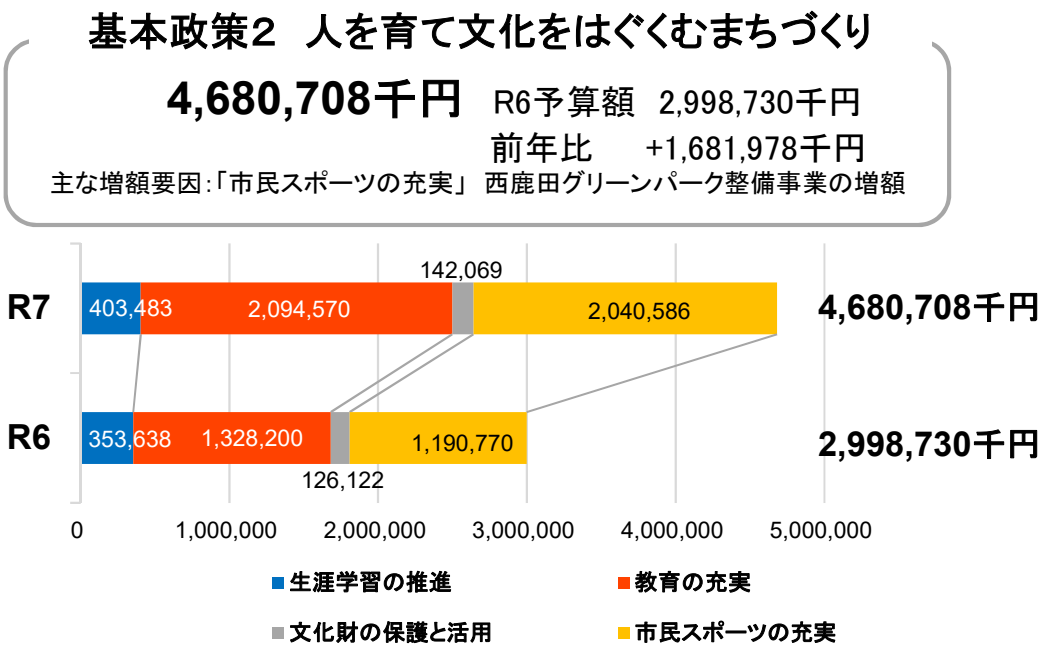
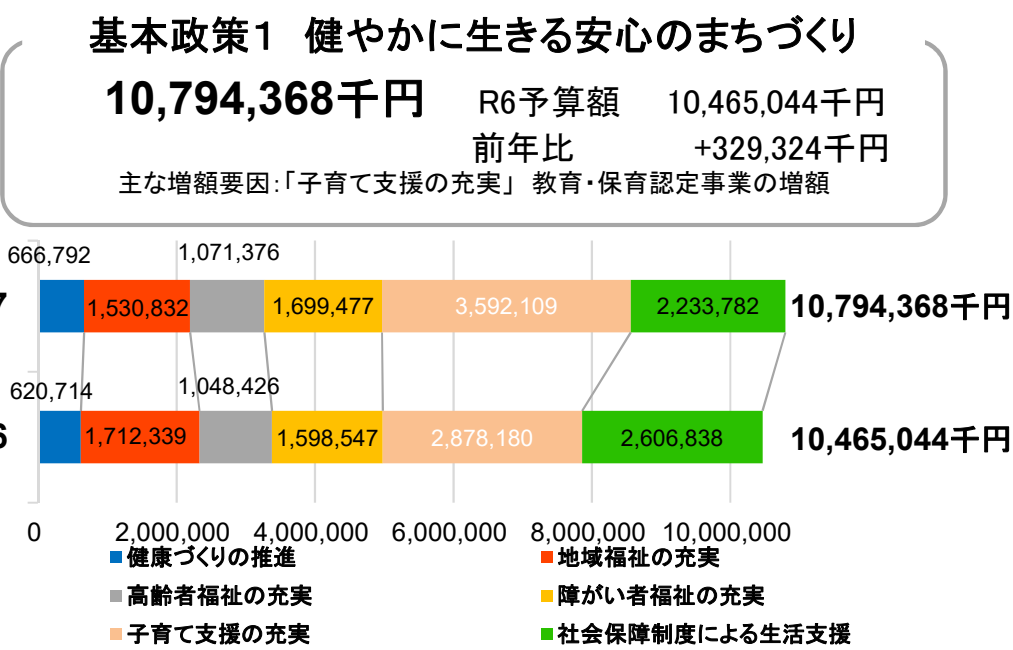


総合計画基本戦略 1. 人が輝くまちづくり

【基本的な考え方】

・出会いの場から、結婚・出産・子育て・教育までの「切れ目のない」支援を展開することで、安心して子どもを生み育てられる環境づくりを進めるとともに、厳しい社会経済状況においても、あらゆる人に居場所があり、活躍でき、地域全体で支え合う安全安心なまちづくりを推進します。

・「まなびの場」や教育環境の充実を図ることで、他市にはないみどり市ならではの特色ある取組を進め、国際化や情報化、多様化に主体的に対応できる人材の育成を推進するほか、給食費完全無償化を実施することで、これまで以上に食育の推進に力を注ぎ、豊かな心と健やかな体の育成のため多角的に取り組めます。



主な事業

★新規・・・保育士等給与改善事業(保育園)	71,520千円	最重点施策
★新規・・・保育所等給食費助成事業(保育園)	48,138千円	最重点施策
★新規・・・結婚新生活支援事業	11,300千円	最重点施策
★新規・・・フードバンク事業	9,989千円	最重点施策
★新規・・・屋内遊び場整備事業	4,026千円	最重点施策
◇拡充・・・教育・保育認定事業	1,924,756千円	最重点施策
◇継続・・・温泉施設整備事業	1,319,674千円	重点施策2

主な事業

★新規・・・教育支援センター設置事業	56,633千円	最重点施策
★新規・・・保育所等給食費助成事業(幼稚園)	12,271千円	最重点施策
★新規・・・奨学金給付事業	11,650千円	最重点施策
★新規・・・保育士等給与改善事業(幼稚園)	9,600千円	最重点施策
◇拡充・・・大間々グラウンドリニューアル事業	458,000千円	最重点施策
◇拡充・・・教育支援員配置事業	120,384千円	最重点施策
◇拡充・・・スクールバス運行事業	56,226千円	最重点施策

総合計画基本戦略 2. 安全で快適なまちづくり

【基本的な考え方】

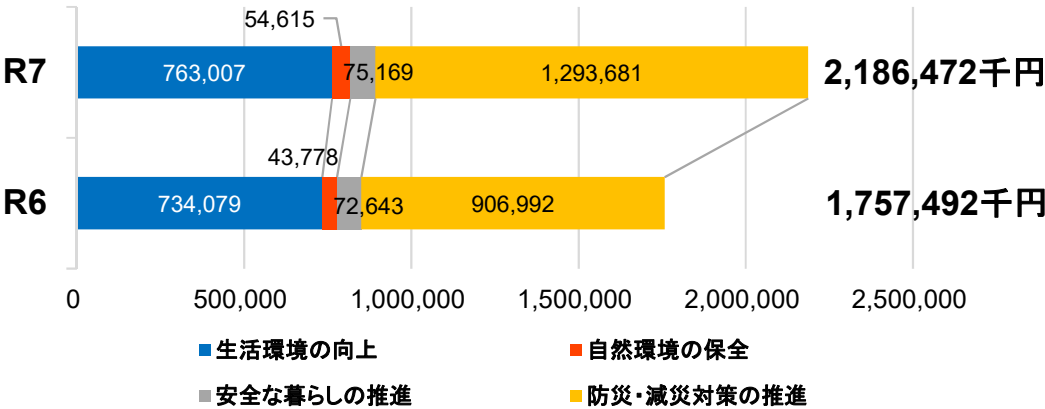
・SDGs未来都市として、「環境・経済・社会」の三側面の効果的な循環を目指しながら、官民共創による地域資源の利活用・価値向上および、環境課題への対応と災害に強い持続可能なまちの構築を目的とした「みどり5つのゼロ宣言」の達成に向けて、ハード面のインフラ強化と、ソフト面での人材育成の両面から取組を強化し、未来の子どもたちが笑顔で暮らせるよう、環境に配慮した持続可能なまちづくりを推進します。

・地域の暮らしと産業を支え、豊かで暮らしやすいまちづくりのため、公共交通の充実を図り、高齢者（免許返納者含む）や交通弱者を含むすべての市民が移動に困らない、利便性の高い交通環境の整備に取り組みます。

基本政策3 安全で安心して生活できるまちづくり

2,186,472千円 R6予算額 1,757,492千円
前年比 +428,980千円

主な増額要因:「防災・減災対策の推進」 広域消防事業の増額



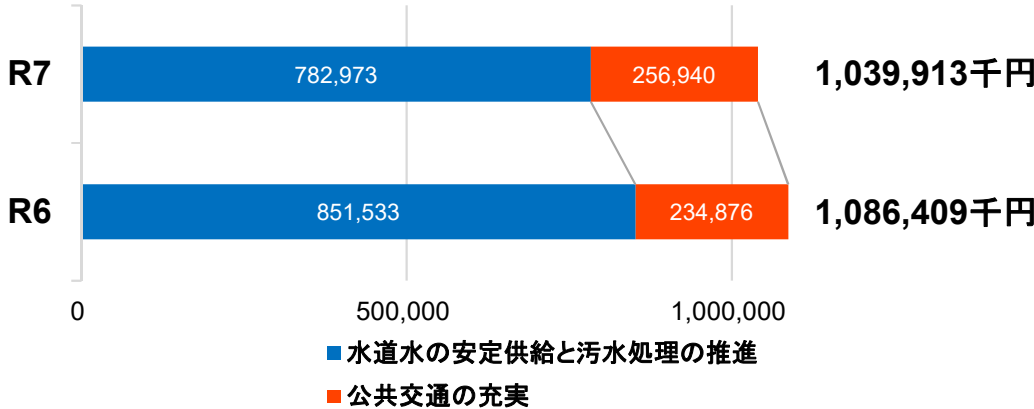
主な事業

◆拡充・・・脱炭素推進事業	31,735千円	重点施策3
◆拡充・・・消防団運営事業	27,830千円	重点施策3
◆拡充・・・消防団運営助成事業	26,050千円	重点施策3
◆拡充・・・災害対策総務事業	15,029千円	重点施策3
◆拡充・・・5つのゼロ(環境政策)推進事業	5,569千円	重点施策3
◆拡充・・・エコアクション推進事業	3,325千円	重点施策3
◆継続・・・広域消防事業	1,118,581千円	重点施策3

基本政策4 潤いある快適なまちづくり

1,039,913千円 R6予算額 1,086,409千円
前年比 ▲46,496千円

主な減額要因:「水道水の安定供給と污水处理の推進」 農業集落排水事業特別会計繰出金の減額



主な事業

◆拡充・・・電話でバス・大間々笠懸路線バス運行管理事業	92,458千円	重点施策4
◆継続・・・公共下水道事業会計繰出金	544,051千円	重点施策4
◆継続・・・簡易水道事業会計繰出金	101,106千円	重点施策4
◆継続・・・わたらせ渓谷鐵道運行維持費補助事業	90,221千円	重点施策4
◆継続・・・浄化槽設置整備補助事業	70,092千円	重点施策4
◆継続・・・東町路線バス運行管理事業	16,969千円	重点施策4
◆継続・・・地域公共交通計画策定事業	10,000千円	重点施策4

総合計画基本戦略 3. 活力あふれるまちづくり

【基本的な考え方】

・誰もが快適で安心して暮らしていくことができるまちづくりを進めるために、広域幹線道路や大型公共施設の整備を見据えた効果的なインフラ整備による利便性の高い道路網の確保や、まちのまとまり・まちのつながりを意識しながら、コンパクトで魅力と活力のあるまちなみの形成に取り組むことで、まちの賑わいと魅力を創出し、地域の特性に合ったまちづくりを推進します。

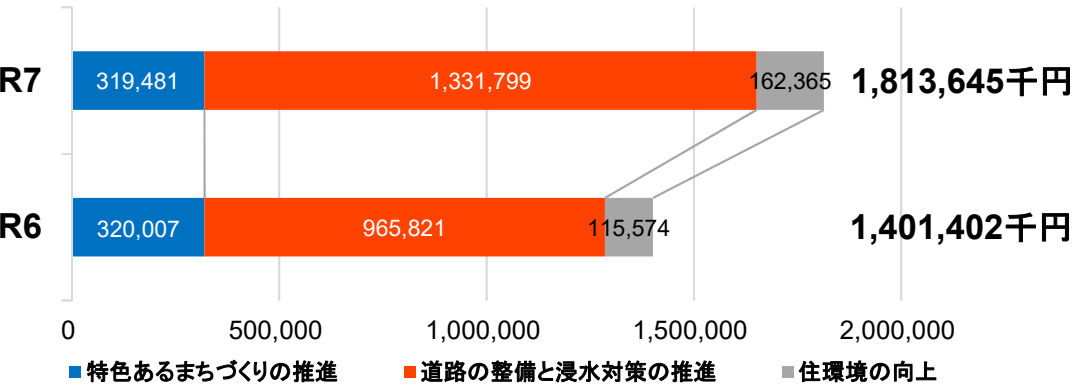
・稼げるまちづくりの推進のために、新たな雇用創出に向けた産業団地や滞在型宿泊施設の整備などの取組を進めることにより、市内経済の活性化や交流人口の増加を図るとともに、移住定住先・企業進出先として選ばれるまちづくりを目指します。

基本政策5 質の高い利便性あるまちづくり

1,813,645千円 R6予算額 1,401,402千円

前年比 +412,243千円

主な増額要因:「道路の整備と浸水対策の推進」排水路整備事業の増額



主な事業

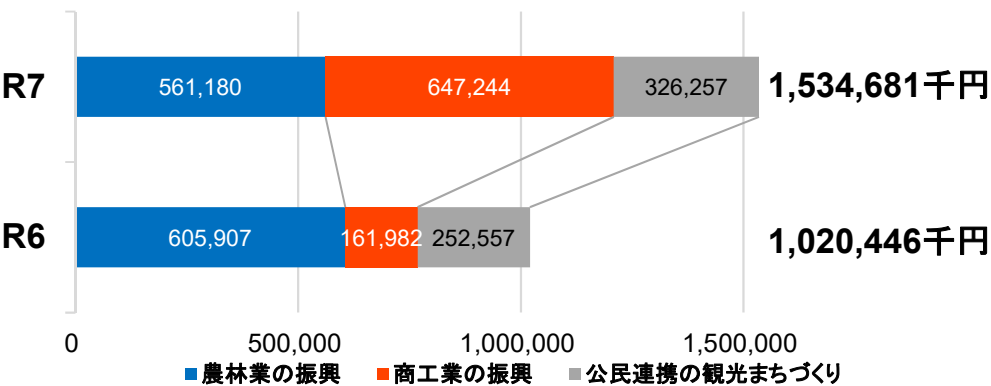
★新規・・・歩道環境(区画線リニューアル)整備事業	51,000千円	最重点施策
◇拡充・・・鹿田山周辺ウォーキング環境整備事業	117,900千円	重点施策4
◇継続・・・渡良瀬幹線道路関連整備事業	168,900千円	重点施策4
◇継続・・・排水路整備事業	156,300千円	重点施策4
◇継続・・・土地利用計画事業	130,738千円	重点施策4
◇継続・・・生活道路整備事業	592,834千円	重点施策4
◇継続・・・国スポ会場周辺道路整備事業	58,900千円	重点施策4

基本政策6 にぎわいと活力あるまちづくり

1,534,681千円 R6予算額 1,020,446千円

前年比 +514,235千円

主な増額要因:「商工業の振興」産業団地整備事業の増額



主な事業

◇拡充・・・ながめ公園維持管理事業	114,186千円	重点施策5
◇拡充・・・観光PR事業	13,824千円	重点施策5
◇拡充・・・事業者チャレンジ支援補助事業	4,600千円	重点施策5
◇拡充・・・みどり市認証商品推進事業	3,992千円	重点施策5
◇継続・・・産業団地整備事業	531,228千円	重点施策5
◇継続・・・農業振興総合対策事業	15,300千円	重点施策5
◇継続・・・企業立地促進事業	13,914千円	重点施策5

総合計画基本戦略 4. 自立と協働のまちづくり

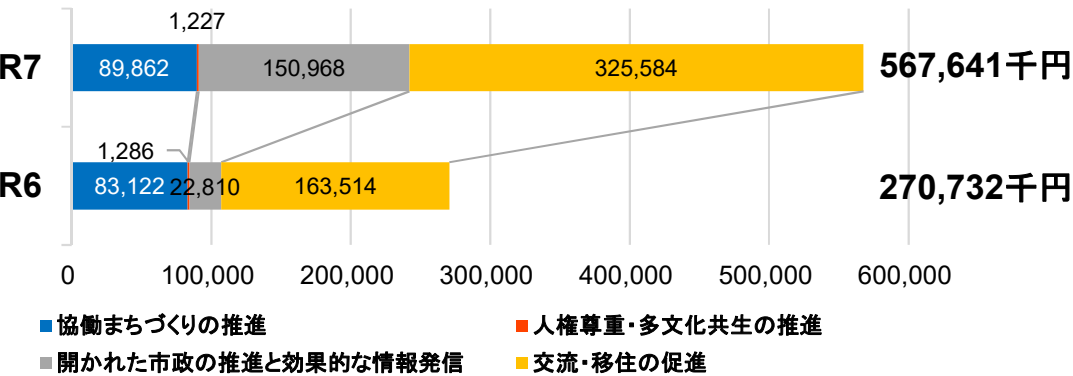
【基本的な考え方】

・デジタル化推進計画に掲げる市民生活の利便性向上、デジタル技術を活用した地域活性化、行政運営の効率化・省力化、デジタル化実現のための基盤・環境整備の4つを柱として、誰もがデジタル化の恩恵を享受できる、デジタルを活用した住みやすいまちづくりを推進します。
・将来を見据えた都市基盤の構築のための大規模公共事業や、過疎地域の持続的発展に寄与する「未来へつなぐ投資」を積極的に実施していくため、あらゆる財源の確保も工夫して行い、徹底して無駄を排除し、最小の経費で最大の効果を上げるよう取り組みます。

基本政策7 市民と行政が協働してまちをつくる

567,641千円 R6予算額 270,732千円
前年比 +296,909千円

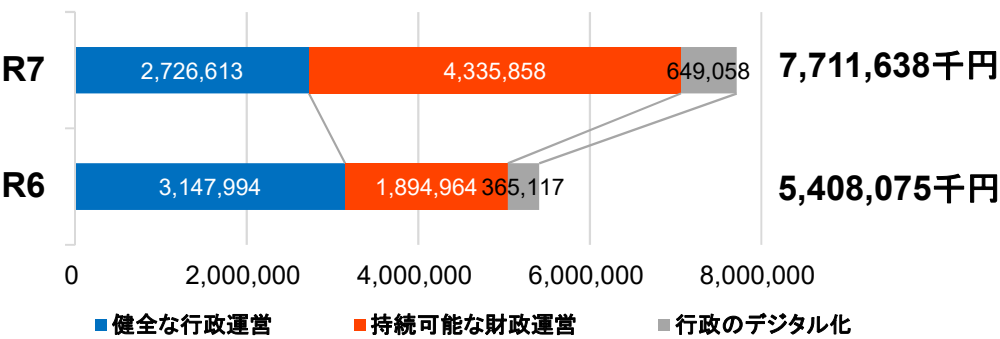
主な増額要因:「交流・移住の促進」移住支援金交付事業の増額



基本政策8 自立した都市経営を実現する

7,711,638千円 R6予算額 5,408,075千円
前年比 +2,303,563千円

主な増額要因:「持続可能な財政運営」こども未来基金積立事業の増額



主な事業

◆拡充・・・映画制作事業	101,897千円	
◆拡充・・・移住支援金交付事業	80,000千円	最重点施策
◆拡充・・・Uターン推進事業	10,120千円	最重点施策
◆拡充・・・東地域活性化・交流促進事業	42,510千円	最重点施策
◆拡充・・・広報事業	9,490千円	重点施策5
◆拡充・・・市制施行20周年記念事業	847千円	
◆継続・・・地域おこし協力隊事業	69,217千円	

主な事業

◆拡充・・・基幹系システム標準化事業	255,134千円	重点施策1
◆拡充・・・電子地域通貨事業	82,384千円	重点施策1
◆拡充・・・オンライン化推進事業	29,190千円	重点施策1
◆拡充・・・ネットワーク運用事業	13,308千円	重点施策1
◆拡充・・・デジタル化総務事業	9,304千円	重点施策1
◆継続・・・公共施設等総合管理計画事業	2,141,844千円	
◆継続・・・こども未来基金積立事業	1,846,214千円	

◎行財政改革の取組及び成果

- 令和7年度は、大型公共事業が本格的に動き出すことに加え、産業団地の整備も始まることから、一般財源で賄う投資的経費の増加が見込まれており、持続可能な財政運営を行っていくためにも、各施策別(こども施策・重点施策・継続事業)に対して、事業内容を精査し一般財源の削減を実施し、投資的経費等の創出につなげました。
- 歳入においては、新設したこども未来基金に加え、基金の再編により「使える基金」として統合することにより、効果的に基金を活用していきます。

○こども施策(こども未来基金活用事業)

◇市独自の施策にはしっかりと予算をかけるとともに、これまで継続して実施してきた効果的なこども施策に対しても、こども未来基金を活用することで、経常収支比率を改善させるための取組を実施。

○重点施策(サマレビ事業)

◇サマレビ時の指示事項を中心とした事業内容の精査や、財源等の見直し、事業実施の優先度を考慮し削減を実施。

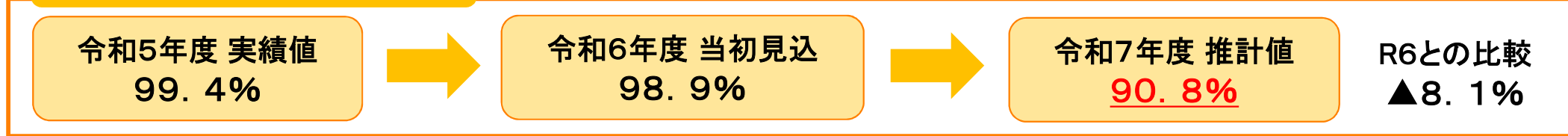
○継続事業

◇義務的経費(人件費・扶助費・公債費)、準義務的経費(継続費・債務負担行為・桐生市共同事業・繰出金・基金積立金・予備費)、個別施設計画及び光熱水費等を除き、各施策における枠配分の一般財源を事業毎に精査し5%の経費削減を実施。

○ 財政調整基金取崩額の圧縮



○ 経常収支比率の引下げ



◎取組1・・・事務事業の総点検

○ 事業内容の精査等

単位:千円

主な項目	当初予算額		比較		内 容
	令和7年度	令和6年度	増減	対前年度比	
公用車購入事業	17,946	25,352	▲7,406	▲29.2%	公用車の車種を精査し、普通乗用車から軽自動車への変更や、購入台数の減等による備品購入費の見直し
特産品創出事業	0	7,304	▲7,304	皆減	事業内容を見直し、事業者チャレンジ補助事業に特産品の開発促進メニューを追加することによる経費削減
多世代交流館維持管理事業	11,312	13,807	▲2,495	▲18.1%	定期清掃業務の回数削減による委託料の見直し

単位:千円

主な項目	当初予算額		比較	内 容
	令和7年度	令和7年度 当初要求時点	増減	
産業団地整備事業	531,228	612,228	▲81,000	試掘調査の結果、埋蔵文化財の本調査の実施が不要となったため、委託料を削減
桐生伊勢崎線関連整備事業	0	30,000	▲30,000	県道大間々世良田線の西側道路の整備進捗に合わせ事業スケジュールの見直し
水泳授業委託事業	7,391	10,513	▲3,122	水泳授業の業務委託内容を精査し、委託料の見直し

◎取組2・・・財源の活用

○ 国・県支出金の活用						単位:千円
主な項目	当初予算額		比 較		内 容	
	令和7年度	令和6年度	増減	対前年度比		
社会資本整備総合交付金	778,130	482,150	295,980	+61.4%	西鹿田グリーンパーク整備事業、土地利用計画事業、渡良瀬幹線道路関連整備事業、岩宿駅周辺道路整備事業、橋梁長寿命化事業、市営住宅改修事業の実施のため特定財源を確保	
新しい地方経済・生活環境 創生交付金 (旧:デジタル田園都市 国家構想交付金)	283,479	29,348	254,131	+865.9%	オンライン化推進事業(リモート相談窓口・Web会議システム)、電話でバス・大間々笠懸路線バス運行管理事業(デマンドバスAIシステム)、滞在型宿泊施設整備事業の実施のため特定財源を確保	
デジタル基盤改革支援国庫 補助金	222,493	50,600	171,893	+339.7%	基幹系システム標準化事業(地方公共団体情報システム)の実施のため特定財源を確保	
学校施設環境改善交付金	179,756	138,143	41,613	+30.1%	小学校及び中学校の施設整備改修の実施のため特定財源を確保	
妊婦のための支援給付 交付金	31,600	0	31,600	皆増	安心して子育てができる環境整備に向けた出産・子育て応援事業の実施のため特定財源を確保	
二酸化炭素排出抑制対策 事業費等国庫補助金	7,950	7,035	915	+13.0%	脱炭素推進事業(公共施設等への太陽光発電設備等の導入調査)のため特定財源を確保	
へき地児童生徒援助費等 国庫補助金	3,900	0	3,900	皆増	運行経路の拡充に伴うスクールバス運行事業(スクールバス購入)実施のため特定財源を確保	

○ 有利な起債の活用						単位: 千円
項 目	当初予算額		比 較		内 容	
	令和7年度	令和6年度	増減	対前年度比		
市 債	6,032,100	5,606,900	425,200	+7.6%	大型公共事業等の推進に当たり、笠懸地区は合併特例事業債を活用し、大間々・東地区では過疎対策事業債を活用するなど、地方交付税措置が有利な起債を優先して活用する	

○ 自主財源の確保						単位: 千円
主な項目	当初予算額		比 較		内 容	
	令和7年度	令和6年度	増減	対前年度比		
ふるさと思いやり寄附金	120,000	50,000	70,000	+140.0%	地域の特産品を磨き上げて返礼品にするほか、新規返礼品の発掘にも取り組み、市のPRと財源確保を図る	
競艇事業収入	1,646,214	86,000	1,560,214	+1,814.2%	契約更改に伴う事業収益目標額の増	
こども未来基金繰入金	1,862,613	0	1,862,613	皆増	基金の有効活用を図る	
ふるさと思いやり基金繰入金	180,000	50,000	130,000	+260.0%		
太陽光発電事業特別会計繰入金	21,815	17,500	4,315	+24.7%		
減債基金繰入金	176,108	38,922	137,186	+352.5%		
地域福祉基金繰入金	105,486	100,403	5,083	+5.1%		
森林環境譲与税基金繰入金	107,654	126,022	▲18,368	▲14.6%		

◎最重点施策

出産・子育て環境及び教育環境の充実に向けたこども未来施策

◎5つの重点施策

1. デジタルを活用した住みやすいまちづくりの推進
2. スポーツと健康づくりの連携、推進による地域活力の向上
3. 「みどり5つのゼロ宣言」実現に向けた取組
4. 持続可能な都市基盤の構築
5. 「稼げる」まちづくりの推進



1 こども未来基金事業の考え方

・みどり市における令和7年度予算については、ポートレース収益金を財源としながら、**安心して子どもを生み育てることができる環境づくりや教育の充実を推進**するとともに、未来を担う子どもたちの健やかな成長に資する事業を最重点施策として位置付け、強力に推進していきます。

令和7年度 最重点施策

(みどり市の将来を担う「こども」のための施策)

▶「出産・子育て環境及び教育環境の充実に向けたこども未来施策」として、みどり市の将来を担うこども達に向けた「こどものための施策」を最重点に置き、組織体制も整備しながら、他市にはない、みどり市ならではの「結婚・出産・子育て・教育までの切れ目のない支援」の充実を図ります。



こどものための施策の展開による「若い世代の増加」は地域の元気の源であり、地域の活性化に大きく寄与するものです。

他市にはない、また、他市のモデルケースともなり得るような「みどり市ならではのこどものための施策」の展開を推進しながら、人口減少を緩和し、将来のみどり市を明るく、希望の持てる市にしていきます。



2 “切れ目のない”子育て施策



県内トップの/
切れ目のない子育て支援



- ▶保育料完全無料化
- ▶屋内あそび場整備
- ▶全小中学校エアコン設置
- ▶こどもの居場所づくり



- ▶奨学金制度の充実
(未来応援給付型奨学金/
市内就職者の返還支援)
- ▶結婚支援
(出会いのサポート/
新生活準備金)
- ▶出産への支援
(不妊治療費用負担/
産後ケア費用負担)

こどもの未来のための
予算はどれくらい??



こども関連事業	基金充当額
新規/拡充事業	6.8億円
継続事業	11.8億円

合計18.6億円

3 施策の横連携による人口減少対策



来年度には、新たに「こども未来戦略局」を新設し、組織体制も整備しながら、“こどもの未来のための施策”を推進するとともに、その取組を市内外へしっかりとアピールをしていきます。
「住んでみたい」「住み続けたい」と思えるまちづくりを推進し、出生数（合計特殊出生率）や移住・定住の増加に繋げ、人口減少に歯止めをかけていきます。

最重点施策 出産・子育て環境及び教育環境の充実に向けたこども未来施策

出 会 い ・ 結 婚



婚活・結婚支援事業 11,980千円

婚活イベントの開催及び結婚に至った際の経済的支援を行います。

- 結婚支援重点推進事業 680千円
- 結婚新生活支援事業 11,300千円



①結婚支援重点推進事業

項目	内容
イベント内容	①婚活セミナー ②パーティー
参加数・資格	25歳～45歳くらいの男性(20人)・女性(20人)

②結婚新生活支援事業

項目	内容
対象	夫婦ともに39歳以下で世帯所得500万円未満
支援額	①夫婦ともに29歳以下: 60万円 ②夫婦ともに39歳以下: 30万円
対象費用	結婚に伴う住宅取得費用、リフォーム費用、住宅賃借費用、引っ越し費用
加算措置	①大間々北部に居住: 20万円 ②東町に居住: 40万円



妊 娠 ・ 出 産



産後ケア事業 1,089千円

母親の身体的回復と心理的な安定の促進により、安心して子育てができる支援体制充実のため、産後ケア利用時の補助を拡充します。

- 産後ケア事業 1,089千円



自己負担額
令和6年度まで 2割
↓
令和7年度から **1割**



不妊治療費助成事業 7,750千円

不妊治療に係る費用の助成を行い、治療に対する経済的負担を軽減します。

- 不妊治療費助成事業 7,750千円



上限20万円
(自己負担額の2分の1)



上限20万円
自己負担額(**全額**)

就 学 前 ～ 小 ・ 中 学 生

新規 **拡充** **保育料・給食費完全無償化事業**
1,992,071千円

子育て世帯の経済的負担軽減のため、保育料・給食費（副食費・主食費）の完全無償化を実施します。

- 教育・保育認定事業 1,924,756千円◆
- 教育・保育施設保育料助成事業 6,906千円★
- 保育所等給食費助成事業 60,409千円★

費用区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
保育料	無償			無償 <国の幼児教育・保育無償化>		
給食費 副食費 (おかず等)				無償		
給食費 主食費 (ご飯代)				無償		

保育料・給食費
完全無償化
県内12市初！

子ども1人が保育園を
卒園するまでの費用
約143万円 ▶ 0円



継続 **学校給食費無償化事業**
420,636千円

市内小中学校及び義務教育学校の学校給食費の無償化を継続して実施します。

- 笠懸地区給食運営事業 205,268千円
- 大間々学校給食センター運営事業 213,850千円
- 学校給食費管理事業 1,518千円



新規 **保育士等給与改善事業** 81,120千円

保育士等の確保、定着及び離職防止を図るため、保育士等の給与に上乗せ補助を行います。

- 保育士等給与改善事業 81,120千円

県内初！

職員1人あたり 月20,000円
ちえのみ保育園のみ 月50,000円

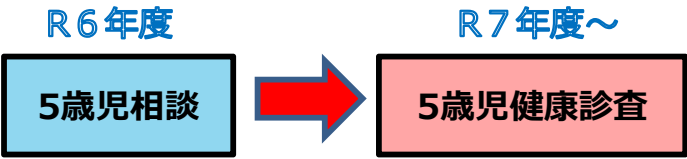


ちえのみ保育園は
東地域活性化のため、
さらに手厚い支援

新規 **5歳児健康診査事業** 5,171千円

保育機関及び教育機関等と連携を図り、就学に向けた切れ目のない支援を行います。

- 5歳児健診事業 5,171千円



- ・専門性の向上
- ・他機関との連携の強化

入 試 ・ 進 学 へ の 支 援

新規

受験生ワクチン接種費用助成
1,282千円

受験や就職試験を控えた子どもが万全の態勢で受験等に臨めるよう、予防接種費用の一部を助成します。

- 予防接種事業（受験生ワクチン接種費用助成分） 1,282千円

	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
助 成 条 件	▶ 対象者：中学3年生・高校3年生	
	▶ 助成額：2,000円 （自己負担額：3,200円）	▶ 助成額：8,000円 （自己負担額：7,740円）

新規

拡充

奨学金制度の拡充 17,509千円

- 奨学金給付事業 11,650千円★
- 奨学金貸与事業 5,859千円◆

将来の担い手となる若者たちの進学支援および若者の市内定着・回帰促進を目的とし、みどり市奨学金制度を拡充します。

1 【新規】みどり市奨学金給付事業

学業やスポーツ、文化芸術等の分野における成績が特に優秀であり、その分野において**一流を目指す学生を応援するために給付型奨学金を支給**します。

みどり市夢未来奨学金

◆ 給付金額 年間上限**100万円/年**

◆ 給付の要件

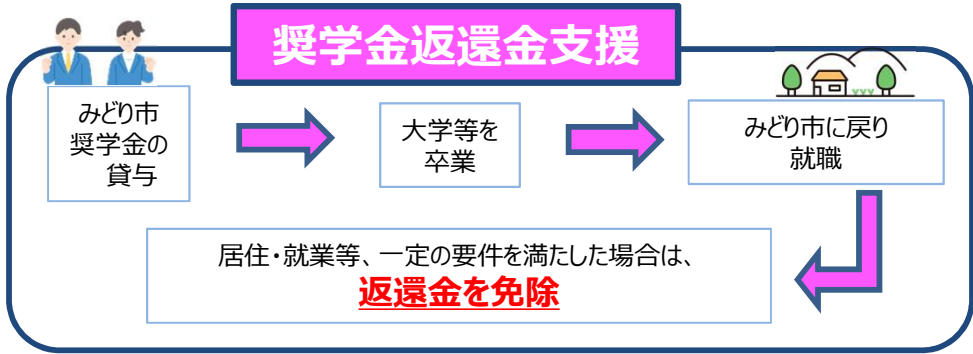
- ・本市に愛着があり、本市の発展に貢献する意欲があること
- ・目指す分野における成績が特に優秀であること
- ・大学等に在学し、その分野での活動を継続すること
- ・経済的な理由により修学が困難であること など

◆ 選考方法

書類審査及び面接

2 【拡充】みどり市奨学金貸与事業

- ①より活用しやすい制度とするため、他の奨学金との併用を可能とします。
- ②学生の進学及び将来の負担軽減を支援するとともに、本市の将来を担う若者の定住促進及び若年層の人口増加を図るため、**返還金支援制度**を導入します。



こどもの居場所づくり



教育支援センター設置事業
56,633千円

教育研究所の機能及び教育支援センターを旧笠懸幼稚園に移設し、不登校児童生徒の支援の拠点とします。

●教育支援センター設置事業 56,633千円



フードバンク事業 9,989千円

「フードドライブ」から「フードバンク」へ事業形態を変更し、真に食料等の直接配送を必要とする生活困窮者（こどもの貧困含む）へ支援拡大を行います。

●フードバンク事業 9,989千円

こどもと家庭を支援する教育支援の拠点

教育研究所の移設により…

- 勉強や運動等様々な活動が通常の学校により近い形で行うことができる。
- 学びの選択肢が増え、自分に合った学び場を選べるようになる。
- 不登校に悩む児童生徒や保護者の不安感が減少する。



旧笠懸幼稚園跡地を利用



放課後学習
支援

家庭支援
ボランティア

フード
バンク

- 地元企業等との食料等支援のための協定締結
 - 事業の業務委託
 - 事業実施場所の常設
 - 他市のフードバンクとの連携
 - こども食堂等との連携
 - 日用品の配送も可能（※生理用品、ティッシュペーパー等）
- ※県内12市でみどり市だけ！！



こどもの居場所づくり

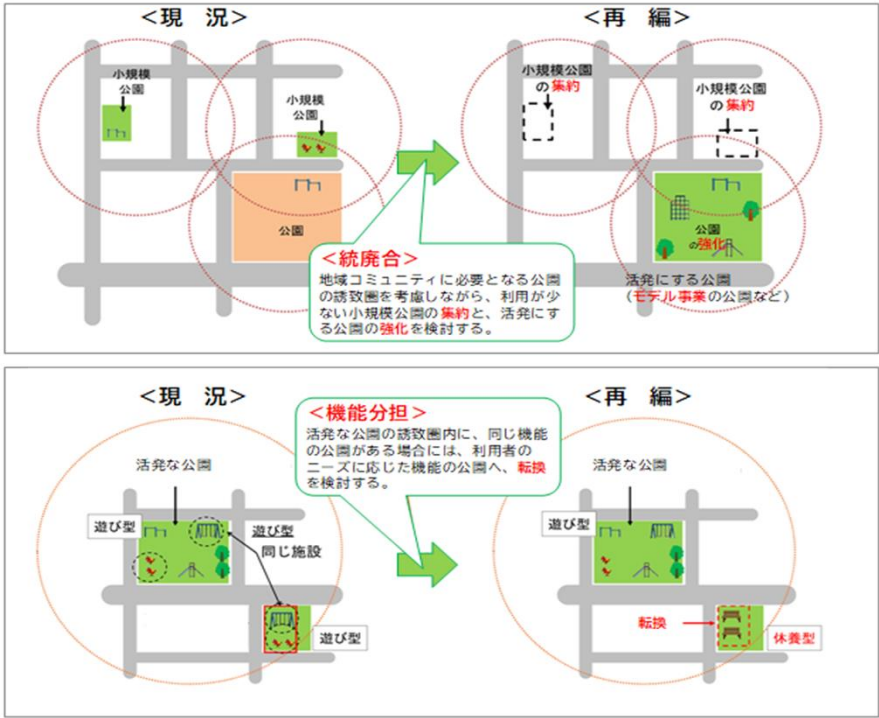


公園・広場適正配置計画の推進
2,087,020千円

「みどり市公園・広場適正配置計画」に基づき、計画期間（R7～R11）の事業を展開し、みどり市全体の魅力や価値向上へつなげます。

- 西鹿田グリーンパーク整備事業 1,418,950千円
- 大間々グラウンドリニューアル事業 458,000千円 ほか

■機能の強化や転換、集約の統廃合、施設の公有地化などを検討



屋内遊び場整備事業 4,026千円

子育て世代からニーズの高い「屋内遊び場」を市内に新規に整備します。



イメージ／わいわいパーク（福島県須賀川市）

●屋内遊び場整備事業
4,026千円

天候に左右されずに
安心して遊べる！



施設整備の目的

- ① 天候に左右されずに、いつでも子どもが安心して遊べる場所をつくる。
- ② 体と頭を使って子どもが遊べる場所をつくる。
- ③ 子育てする親を応援し、親世代の新たな交流を生む。

こども未来基金を有効活用することで、
「みどり市は、子育て世代にやさしいまち」
を象徴する、ハードとソフトの充実した施設を実現する。

教育環境の充実

令和6年度
予算措置
(12月補正)

小中学校体育館エアコン設置事業
437,373千円

小中学校体育館へエアコンを設置し、児童生徒の熱中症対策を進めるとともに、避難所としての機能向上を図ります。

- 小学校施設整備改修事業(体育館エアコン設置分) 274,588千円
- 中学校施設整備改修事業(体育館エアコン設置分) 162,785千円

※令和6年度12月補正で予算措置済み



設置済み2校 + R7設置10校



市内すべての小中学校の
体育館にエアコン設置！

期待される効果

- ◆ 熱中症リスクが減少し、猛暑日も体育授業が可能
- ◆ 大規模災害時に状況に応じた避難場所の確保

拡充

不登校対策支援員配置事業
11,104千円

大間々地区小学校及び義務教育学校前期課程に
不登校対策支援員を配置し、不登校解消を目指します。

拡充

英語検定料助成、英語体験学習、
英語力向上対策事業 11,562千円

みどり市ならではの特色ある英語教育の取組を実施し、国際化や
情報化、多様化に主体的に対応できる人材の育成につなげます。

- 英語力向上対策事業 6,472千円
- 英語体験学習事業 5,090千円



① 英語検定料助成事業

中3英検3級受検料5,000円の助成

② 中学生英語体験学習事業 (Summer English Challenge)

All Englishによる体験学習。R6年度50名 → R7年度60名に拡充

③ 英語力向上対策事業〈小学校低学年からの充実〉

英語力向上コーディネーターによる各校巡回・
指導助言・夏冬 English Challenge支援



- 教育支援員配置事業 (不登校対策支援員分) 11,104千円

令和6年度

笠懸地区小学校
のみ配置

令和7年度

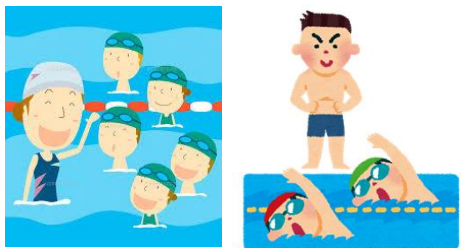
大間々地区小学校及び
義務教育学校前期課程にも配置
→ 市内全小学校・義務教育学校に配置！

教 育 環 境 の 充 実

新規 水泳授業の民間スイミングスクールへの委託事業 7,391千円

水泳授業を段階的に民間スイミングスクールへ委託し、質の高い水泳授業を確実に実施できるようにします。

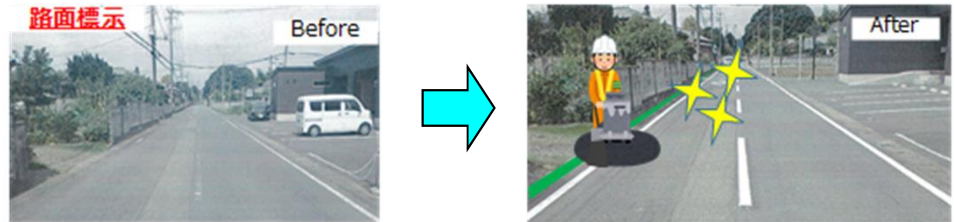
●水泳授業委託事業
7,391千円



新規 歩道環境(区画線等リニューアル)整備事業 51,000千円

通学路を中心に、薄くなった区画線等を引き直し、古くなった案内表示を新しくします。

●歩道環境
(区画線リニューアル) 整備事業
51,000千円



拡充 休日部活動の段階的な地域連携事業 4,564千円

部活動指導員の増員配置、部活動バスの運行、部活動アプリを導入し、「休日の学校部活動の段階的な地域連携」を進めます。

●休日部活動の地域連携事業 4,564千円



拡充 スクールバスの拡充 56,226千円

スクールバスの運行経路を拡充します。

●スクールバス運行事業
56,226千円

- ①笠懸、大間々地域からあずま小中学校へのスクールバス新設
 - 車両：あずま小中学校に配置しているワゴン車1台を使用
 - 回数：登校1便、下校2便(部活動に対応)
 - 始期：令和7年4月から
- ②赤城ロマンドから大間々北小学校へのスクールバス新設
 - 車両：電気自動車を使用
 - 回数：登校1便、下校2便
 - 始期：令和7年4月から



人 口 減 少 対 策

拡充

移住支援金交付事業 80,000千円

既存制度に加え、東京圏以外の子育て世代に対して支給対象を拡大するものです。

●移住支援金交付事業 80,000千円

【主な支給要件拡大のポイント】

★ 最大530万円を支給！

〔18歳未満の子育て世帯のみ支給要件を拡大〕

- ① 移住元要件を「東京圏」から「県外」に緩和
- ② 大間々北部及び東地域への移住には加算措置



【支給額・条件】

世帯**100万円**（18歳未満の子1人につき100万円を加算※上限3人）

【詳細】

- ① 支給要件の内、移住元を既存制度の「東京圏」から「県外」に緩和
※県外は足利市、佐野市、日光を除く
- ② 大間々北部および東地域への加算措置
 - i) 大間々北部（浅原・小平・塩原・塩沢・神梅・長尾根）への移住：**50万円**
 - ii) 東町への移住：**100万円**
 - iii) ちえのみ保育園に通園、あずま小中学校に通学：**子ども1人につき10万円**

新規

Uターン推進事業 10,120千円

市内にUターン就職（転職）を行う若者とその保護者へ経済的支援を行います。

●Uターン推進事業 10,120千円

【Uターン推進事業の主なポイント】

- ① Uターン就業した際の収入格差を埋め、経済的環境を整備
- ② 奨学金や教育ローンの返済を抱える保護者にも併せて支給

【支給額・条件】

○本人：20万円 ※大間々北部10万円、東町20万円加算

【居住要件】

- ① 20～29歳以下の単身者
- ② 高校卒業時市内に居住
- ③ 県外に住所を移動し、かつ2年を超えて居住
※日光市、足利市、佐野市を除く

【就業条件】

- ① 県外で2年以上就学もしくは勤務
- ② 市内の居住地から正社員として就労
※期間労働や派遣、アルバイト、パート等は除く
- ③ 親等が営む市内店舗等にて就業

○保護者(※)：20万円 ※2親等以内

- ① 支給対象となる若者（本人）と高校卒業まで同居の親等
- ② 高校卒業時及び子支給時市内に居住



重点施策1 デジタルを活用した住みやすいまちづくりの推進

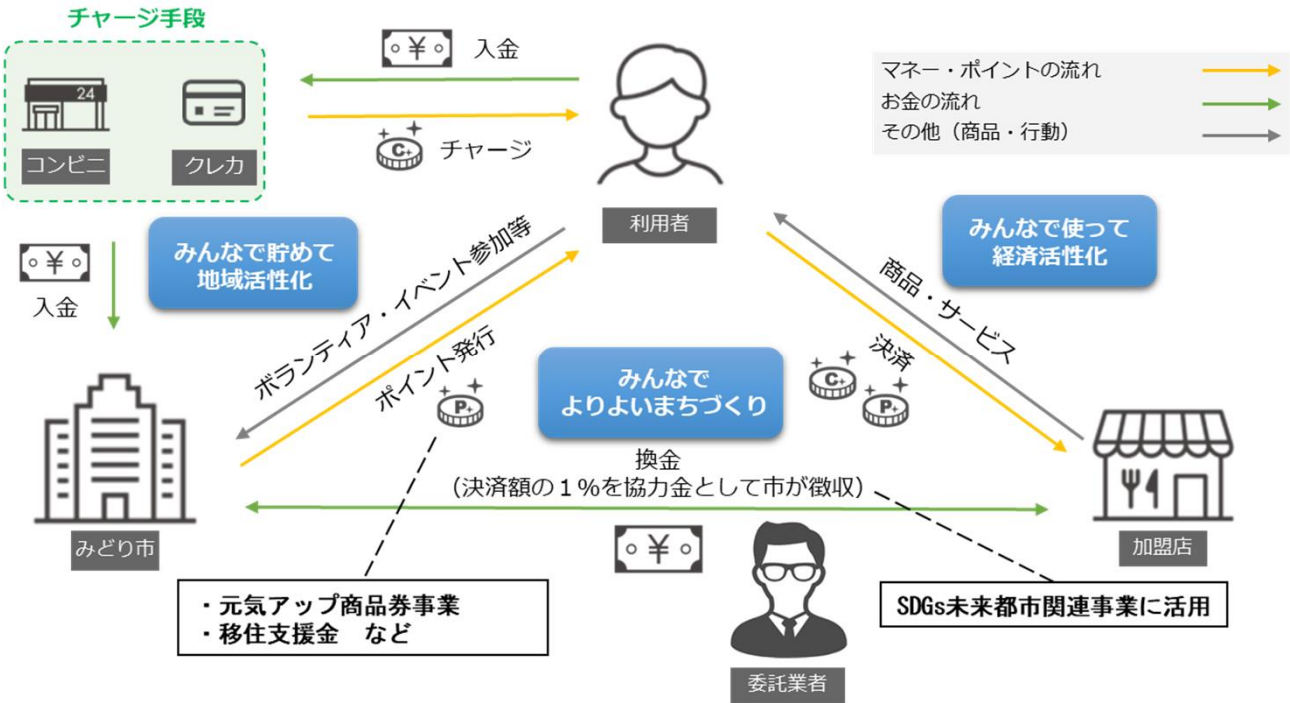
拡充 電子地域通貨事業 82,384千円

市内店舗で利用できる本市独自の電子地域通貨「みどモスPay」を各種補助事業や給付で活用します。

●電子地域通貨事業 82,384千円

【目的】

みどり市電子地域通貨「みどモスPay」を様々な施策で活用することにより、地域経済の活性化に加え、市民協働の促進や市民のデジタル化推進を図る。



【ポイント付与例】

①みどり市元気プロジェクト

貯めた健康ポイントをみどモスPayポイントに交換

②おむつ用品支援事業

おむつ用品券をみどモスPayポイントで支給

③Uターン推進事業

Uターン移住者とその父母へみどモスPayポイントを支給

【令和7年度事業のポイント】

- ①コンビニATMチャージに対しプレミアムポイント1%付与（通年）
- ②市の支援や商品券事業でみどモスPayを積極的に利用
- ③徴収した協力金をSDGs関連事業に活用し、官民連携でSDGs推進
- ④住民票などの証明書発行手数料の支払いに対応

新規

リモート相談窓口・Web会議システム導入事業 24,459千円

●オンライン化推進事業（リモート相談窓口・Web会議システム導入分） 24,459千円

リモート相談窓口



■ 行政手続きのオンライン化・簡略化

分庁方式で部署が分散していることにより、市民が来庁した庁舎で相談、手続きが完結しないケースについて、庁舎間をウェブ会議システムでつなぎリモート窓口を導入することで、対面同様の対応を実現し、**行政サービスの向上**を図ります。



Web会議システム



■ ICTを活用した働き方改革

LGWAN回線(Wi-Fi環境)を利用したWeb会議システムを導入し、安定した通信環境、資料共有環境を構築することで**会議運営の効率化、円滑化**を図ります。



【その他】デジタル人材育成

デジタル化を推進する上では、職員のデジタルリテラシーやITスキルの向上が必要であることから、職員のIT・情報関連の資格取得の推進を図るなど、デジタル人材の育成強化にも取り組んでいきます。

→ITに関する知識やスキルを持った職員が増えることにより、

組織のIT力向上、コンプライアンス強化、DX促進が見込まれます。



重点施策2 スポーツと健康づくりの連携、推進による地域活力の向上

拡充 みどり市元気プロジェクト 13,864千円

スマホにアプリをインストール、または活動量計を貸与することで、市民の活動量の増加を促し、人もまちも「元気」にするプロジェクト。サービスを拡充し、更なる健康増進につなげます。

アプリに将来の健康リスクを予測するAI機能を追加！



●健康増進支援事業 13,864千円

対象年齢

・対象年齢を30歳以上から20歳以上に引下げ。

参加費

・初回参加費は無料。(継続は500円)

受付方法

- ・ネット申込みをメインに。
- ・アプリ参加者であれば、申込後自分で設定しすぐに始められる。

初回説明会

- ・動画を視聴することで初回説明会とし、参加しやすくする。

電子地域通貨



歩数や健康につながる活動の実施によって健康ポイントが貯まるイメージ(例) 貯まる健康ポイントを、電子地域通貨と交換。

毎日8,000歩以上	10pt/日×365日 = 3,650pt
毎週データ送信	3pt/週×50週 = 150pt
毎週アプリログイン	2pt/週×50週 = 100pt
毎月体組成測定	10pt/月×12月 = 120pt
健康づくり(講座等参加)	30pt/回×3回 = 90pt
バーチャルウォーキングイベントに参加	50pt/回×2回 = 100pt
「あるくまちみどり周遊ウォーク」に参加	84pt/か所×10か所 = 840pt
健診結果と生活習慣アンケートを入力	300pt×1回 = 300pt

健康ポイント計 5,350pt

「みどモスPay」
5,350モス

継続 西鹿田グリーンパーク整備事業 1,418,950千円

「豊かな自然と文化が調和する市民のにぎわいと憩いの空間」として設置する、グリーンパークの整備工事を実施します。

●西鹿田グリーンパーク整備事業 1,418,950千円

継続 温泉施設整備事業 1,319,674千円

新たな温泉施設(仮称)「湯～トピア みどモスパ」の整備を進めていきます。

●温泉施設整備事業 1,319,674千円

22



新規 市民体育館整備事業 47,300千円

市民体育館を増築し、令和11年度開催の国スポ・全スポ後にも様々な利用ができるよう整備します。

● 公共施設等総合管理計画事業
(市民体育館整備事業分) 47,300千円



球技のできるサブアリーナ



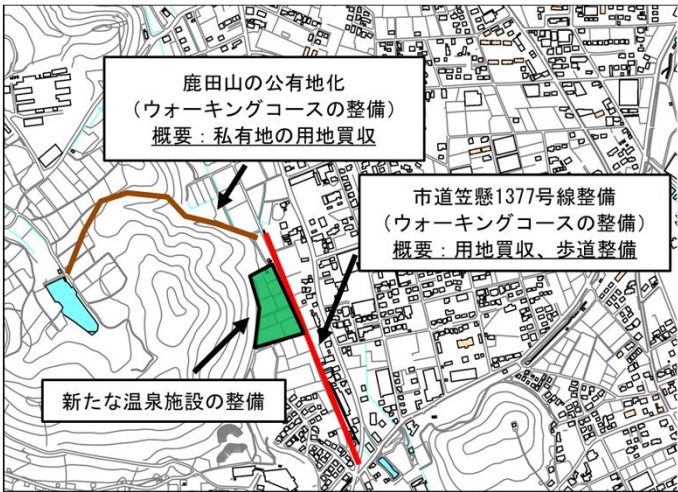
令和7年度は詳細設計の実施



拡充 鹿田山周辺ウォーキング環境整備事業 117,900千円

● 鹿田山周辺ウォーキング環境整備事業 117,900千円

豊かな自然や歴史や文化と触れ合うことができるウォーキングコースを整備します。

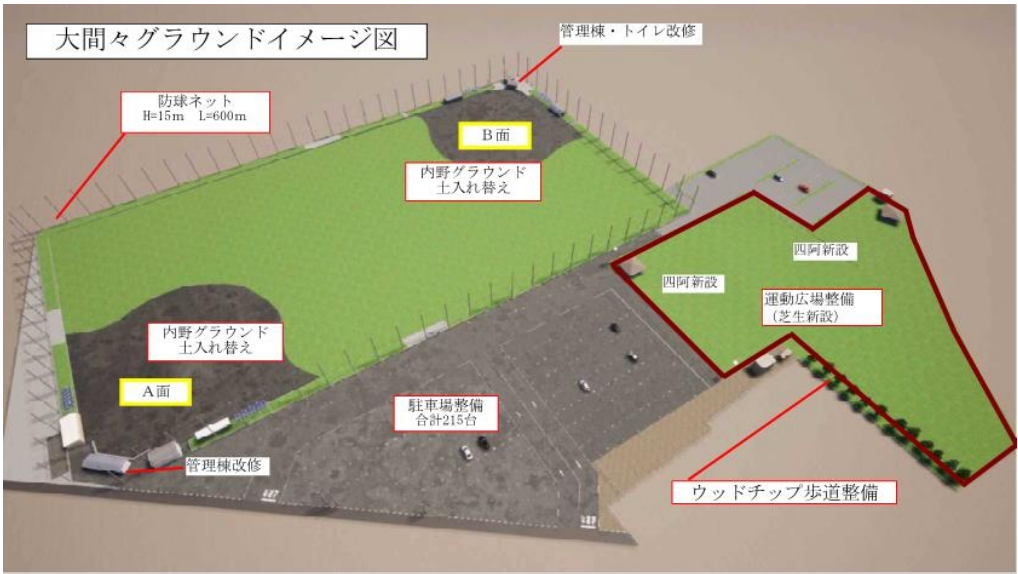


拡充

大間々グラウンドリニューアル事業 458,000千円

● 大間々グラウンドリニューアル事業 458,000千円

多くの市民がスポーツに親しむことができる場としてグラウンドをリニューアルします。
また、芝生広場を新設し、家族連れなど、子どもから大人まで憩い、世代間交流できる広場としてリニューアルします。



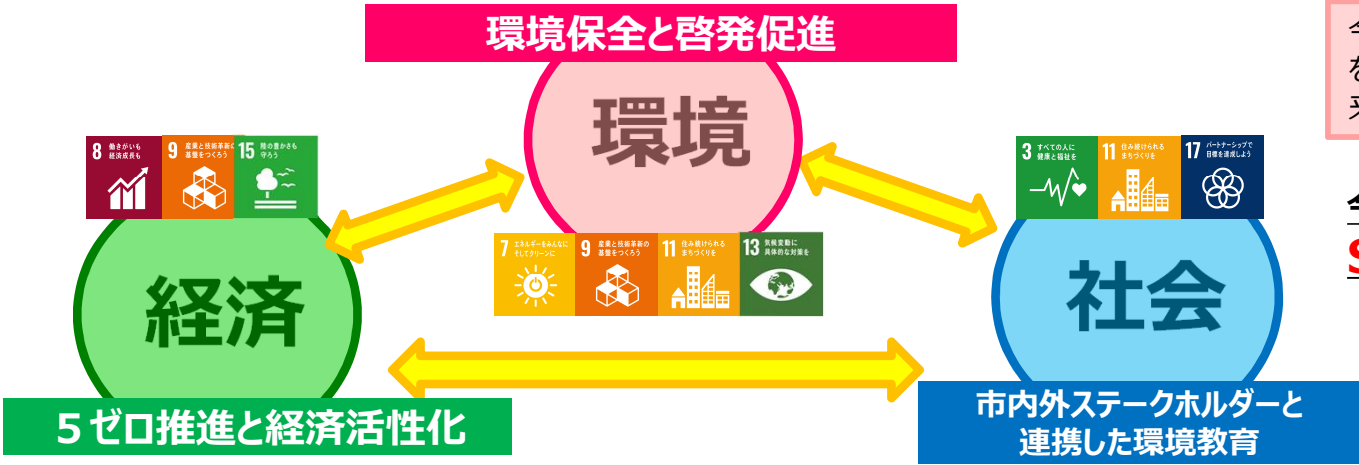
改修内容



- 【グラウンド部分】
- ・ネットフェンス設置
 - ・内野部分造成
 - ・管理棟改修
 - ・観客用ひさし改修

- 【芝生広場・駐車場部分】
- ・芝生広場整備
 - ・ウッドチップ歩道整備
 - ・駐車場整備
 - ・四阿設置

重点施策3 「みどり5つのゼロ宣言」実現に向けた取組



令和6年度に策定のロードマップに基づきながら、様々な施策を展開し、子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能なSDGs未来都市の実現を目指します。

令和7年度から生活環境課をSDGs推進課に名称変更 → 体制を強化し事業を推進

みどり5つのゼロ宣言の達成
SDGs 未来都市の実現

① 自然災害による死者ゼロ

拡充

減災に向けた共助の推進事業
20,969千円

地域防災力の向上を図るため、自主防災組織の育成支援に取り組みます。

- 災害対策総務事業 15,029千円
- 自主防災組織育成事業 5,940千円

取組1

防災アドバイザーによる人材育成
市職員を対象とした防災研修、防災訓練時における地域住民へのアドバイス

取組2

学校関連組織や自主防災組織との連携強化
小学校と連携し、自主防災組織に若者を取り込む仕組みづくり

自主防災組織へは、引き続き訓練実施や資機材購入に関する補助を行い支援していきます。



防災アドバイザーの任用



令和6年度に導入したトイレトラックも広くPRしていきます。

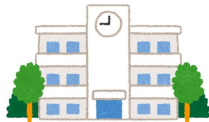
② 温室効果ガス排出量ゼロ

継続 公共施設LED化事業 200,015千円



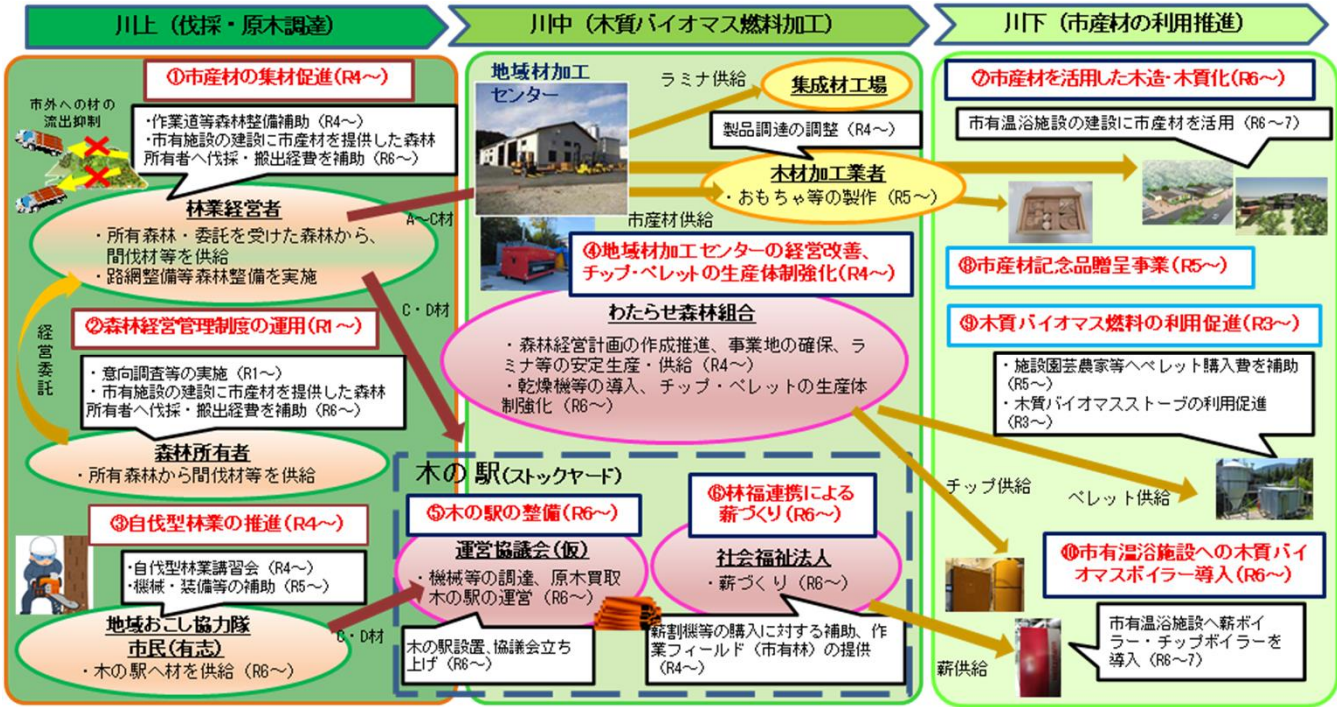
公共施設のLED化を実施します。

- ◆令和7年度実施施設
- 小中学校（校舎）：3施設
笠懸東小学校、笠懸中学校、笠懸南中学校
 - 社会教育施設：2施設
多世代交流館（体育館含む）、大間々図書館



- 小学校施設整備改修事業（LED化分） 39,762千円（笠東小）
- 中学校施設整備改修事業（LED化分） 109,978千円（笠中・笠南中）
- 社会教育施設整備改修事業（LED化分） 50,275千円（多世代交流館・大間々図書館）

継続 森林資源の循環利用と木質バイオマスの利用促進 174,322千円



市産材の流出を抑制して地域内で循環利用するとともに、木質バイオマスの利用促進を図り、林業の活性化を目指します。

- 林業振興総務事業 166,081千円
- 林業技術者育成支援事業 3,241千円
- 林業機械等整備支援事業 3,000千円
- わらべ工房管理事業（原材料費分） 1,000千円
- 脱炭素推進事業（ペレットストーブ・薪ストーブ導入補助金分） 1,000千円

② 温室効果ガス排出量ゼロ

拡充 EVの普及促進 21,000千円

E V 普及促進に向けたインフラ整備や
市民・事業者向け補助事業を実施します。

●脱炭素推進事業
(脱炭素推進補助金分)
21,000千円

① 事業所・市民を対象とした
脱炭素推進の補助メニューの充実



【住民向け】
EV・EVインフラ・V2H・おひさまIoT・宅配ボックスなど
【事業所向け】
太陽光発電システム

② 市内全域をカバーできるよう
EV充電器を
公共施設に設置

急速充電器
笠懸庁舎、大間々庁舎、
富弘美術館に設置

普通充電器
事業者負担により市の負担
ゼロで公共施設駐車場に設置

③ 災害時の停電ゼロ

継続 公用車のEVの導入 16,893千円

災害時において、電気供給が可能である電気自動車を引き続き
公用車に導入します。

●公用車購入事業（電気自動車購入分） 16,893千円

令和7年度は、**5台（軽自動車4台、乗用車1台）**を導入予定です。
令和4年度から令和13
年度までに計32台の導
入を予定しています。



【参考・他事業】
令和7年度から運行する「赤城ロマンド」への**スクールバス**に**EV**
を活用します。その他、**電気バス**の運行も引き続き実施します。

**EVからの電力供給
(災害対応)**

災害時において、拠
点避難所を除く**地域の集会所等（避難
場所）**で、停電の
復旧までの間、**EVの
電力を施設に供給**
し、役立てます。

④ プラスチックごみゼロ

拡充 エコアクション推進事業 3,325千円

資源回収時にもポイントを付与するな
ど、事業内容をさらに充実させることでプ
ラスチックごみの削減を推進します。

●エコアクション推進事業 3,325千円



環境に配慮した
活動をポイント化



貯めたポイントとは指定ゴミ袋
商品券・みどモスPayに交換可能



⑤ 食品ロスゼロ

新規

再掲

フードバンク事業 9,989千円

企業等から提供をいただいた食料等を困っている方々に直接配送するなど、廃棄食品削減に向けた取組を進めていきます。

※詳細は最重点施策 (p.15) に記載

●フードバンク事業 9,989千円



環境イベント開催

拡充

環境イベント開催 3,728千円



市民・事業者・行政が一体となり環境イベントを開催し、ごみ問題や市の未来を考えるきっかけづくり

環境・ごみ問題のことを考えるイベントを開催します。

※イベント内容は現時点の案となります。

●5つのゼロ（環境政策）推進事業
（環境イベント分） 3,728千円

令和7年11月16日（日）開催予定

みる・きく

- 群馬県エコムーブ号の出席
- こども未来環境教室展示
- 市内企業等の参加（ブース展示）



たべる

- 食べきり協力店による出店
- キッチンカー出店
- ※ごみゼロに繋がる取組実施



あそぶ・体験

- 人力発電遊園地
- ソーラートレイン・実験機
- ごみ収集車へのごみ積込み体験



特別講演

出演交渉中

ごみ清掃員芸人マシンガンズ滝沢さんと考える
みどり市のごみ問題

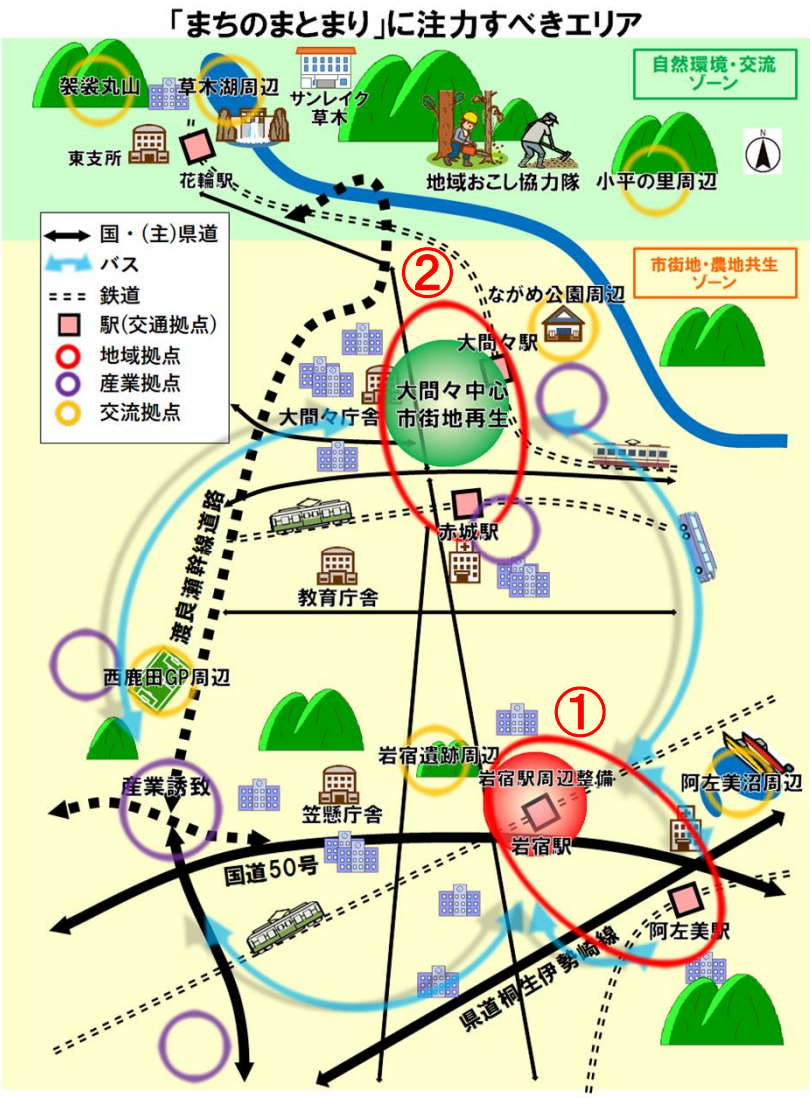


重点施策4 持続可能な都市基盤の構築

継続

地域バランスに配慮した機能集約のまちづくりと交通拠点の強化

130,738千円



持続可能な都市運営を目指し、まちなみ・まちのつながりを意識しながら、「コンパクトで魅力と活力のある」まちなみの形成を目指します。

●土地利用計画事業 130,738千円

① 岩宿駅周辺整備

■現 状

県都市計画区域マスタープランや市都市計画マスタープランの法定計画に「まちなみ」の核となる拠点として位置付けられている。また、駅の利用客数はR1年度（コロナ前）まで微増が続いて年平均約2,500人／日となる。

■課 題

○駅前広場がアクセスする県道交差点の交通渋滞
○通勤・通学時の送迎車両による駅前広場の混雑や駐輪場不足
○体育館など主要施設へのアクセス向上 ……など

■令和7年度の取組

◇岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプランの実行
・駅前広場整備事業
・駅舎の橋上化検討
・歩行空間整備

北口駅前広場イメージ

注）概略検討のため、確定したものではありません。

② 大間々中心市街地再生

■現 状

少子高齢化の進行に伴い、商店の減少、空き店舗等の増加が深刻である。

■課 題

○商店街組織や個店の後継者不足
○商圈人口や交通量の減少
○蔵造などの良好な景観の保全・活用
○空き店舗の有効活用
○駐車場等の不足や歩道空間の整備 ……など

■取 組

◇大間々官民共創デザインの実行
・ウォーカブルなまちづくりの推進
（公共空間利活用する民間事業者の支援）
・リノベーションまちづくりとの連携

継続 道路・治水プログラムに基づく基盤整備 1,352,349千円

道路整備・治水対策により、安全・安心・快適に暮らすことができる環境を整えます。

- 前橋笠懸道路関連整備事業 20,000千円
- 渡良瀬幹線道路関連整備事業 168,900千円
- 鹿田山周辺ウォーキング環境整備事業 117,900千円
- 国スポ会場周辺道路整備事業 58,900千円
- 生活道路整備事業 592,834千円
- 排水路整備事業 156,300千円

ほか

令和7年度 取組内容	
■政策的道路	
①前橋笠懸BP関連道路	(都)天神拾四丁線 …1路線
②渡良瀬幹線関連道路	市道1級1号線、市道2級8号線、市道笠懸1115号線 …3路線
③ウォーキング環境道路	市道笠懸1107号線、市道笠懸1377号線、市道笠懸1282号線 …3路線
④岩宿駅周辺道路	市道1級3号線等 …2路線
⑤国スポ会場周辺道路	市道2級7号線、市道2級9号線 …2路線
⑥東振興関連道路	市道2級32号線 …1路線
■生活道路	
陳情道路、舗装補修等	笠懸町 …16路線 大間々町 …6路線 東町 …5路線
■治水対策	
調整池、排水路等	笠懸町 …3事業 東町 …1事業



継続 浸水対策公共下水道の整備 451,000千円

市内における水害から財産や都市機能を守るため、浸水対策工事を実施します。

- 公共下水道事業 (雨水管渠整備工事分) 451,000千円

【R7実施】 東武鉄道軌道上流の管渠整備



継続 汚水処理の推進 616,597千円

下水道整備や合併処理浄化槽への転換を促進し、汚水処理人口普及率の向上を図ります。

- 公共下水道事業 (污水管渠整備工事分) 516,995千円
- 浄化槽設置整備補助事業 70,092千円 ほか

汚水処理人口普及率の向上に向けた対応策

- ①国庫補助金を活用した公共下水道の集中整備を促進 (R8年度まで)
- ②公共下水道に未接続住宅への接続啓発
- ③単独処理浄化槽及びくみ取り槽の合併処理浄化槽への転換



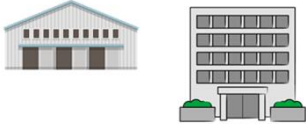
重点施策5 「稼げる」まちづくりの推進

継続

産業団地整備と企業誘致の推進
545,142千円

産業団地の整備と企業誘致の推進により、雇用の場と税収を確保します。

- 企業立地促進事業 13,914千円
- 産業団地整備事業 531,228千円



①産業団地の整備

市内の産業団地の候補地において、用地買収や測量設計業務など整備に向けた取り組みが本格的にスタート

②産官金農連携による産業誘致

渡良瀬幹線道路沿線について、「みどり市産官金農連携渡良瀬幹線道路沿道活用協議会」による民間活力を活かした企業誘致の具体的な進め方を協議



拡充

商品開発・販売促進の支援
8,592千円

新たな特産品を開発することで、市内事業者の「商品価値アップ」を図ります。

- 事業者チャレンジ支援補助事業 4,600千円
- みどり市認証商品推進事業 3,992千円

新たな特産品の開発

- ◇ 「岩宿遺跡」「花桃」にちなんだお土産品開発を優遇支援
- ◇ R6終了の特産品創出事業に替わる取組として、「商品開発の新メニュー」を追加

補助率：1/2(2/3) → 4/5
上限額：20万円 → 30万円



みどり市認証商品等販売ルートの構築

★ 認証商品優遇

- ◇ 観光施設で販売★
- ◇ 花桃・ひまわり畑での販売★
- ◇ 都内の出展イベントに参加し販売&PR★
- ◇ 市民による贈答品利用を推進★
- ◇ インターネット販売の促進
- ◇ ふるさと納税サイトでのPR強化



地域経済活性化 & 税収アップ



継続

滞在型宿泊施設整備事業
1,406,358千円

旧サンレイク草木の再建に伴う新たな宿泊施設の建設工事を着実に進め、滞在型観光の拠点整備に取り組みます。



- 公共施設等総合管理計画事業（滞在型宿泊施設整備事業分）
1,406,358千円

継続

『稼げる』農業生産構造の定着に向けて
51,653千円

高収益化・省力化を図り、稼げる農業の実現を目指し、活力ある農業振興を展開するための事業を実施します。

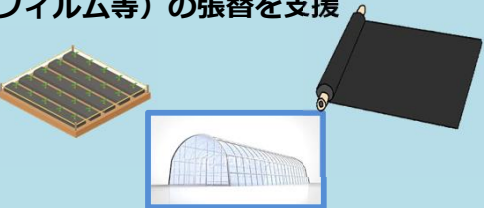


- 農業振興総合対策事業 15,300千円
- 野菜王国ぐんま総合対策補助事業 10,266千円
- 農業機械・設備導入支援事業 2,000千円 ほか

取組例 環境に配慮した農業等への支援を実施 New

環境負荷の低減に配慮した持続的な農業を普及促進するため生分解性マルチの購入と被覆材（遮熱フィルム等）の張替を支援

- 生分解性マルチの購入
補助額：1/2（上限100千円）
- 被覆材（遮熱フィルム等）の張替
補助額：20%（上限300千円）



拡充

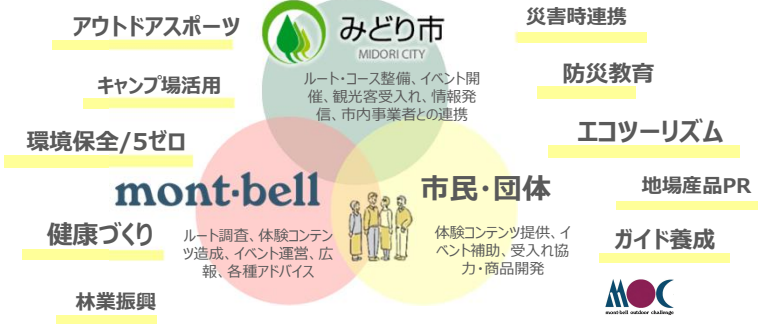
モンベルとの連携 5,101千円

包括連携協定を締結した総合アウトドアメーカー「モンベル」と連携し、市民・団体にも参画してもらいながら地域活性化を図ります。

- 観光PR事業（モンベルイベント委託料分） 3,500千円
- 広報事業（モンベルフレンドエリア負担金分） 924千円 ほか

民間プレーヤー「mont-bell(モンベル)」とのタッグ
横連携による官民共創プロジェクト

● 有料会員115万人
● 知名度、ブランド力があり、本市の豊富な自然資源と相性が良く、市民や職員の士気向上につながる。



新規
フレンドフェア@横浜

- 会員とフレンドエリアを結ぶイベント
- 2日間で15,000名の来場

新規
デジタルスタンプラリー

- ジャパンエコトラックの設定ルートを活用し、モンベルアプリの仕組みを使ったスタンプラリーを開催。

新規
辰野氏講演会・シンポジウム（調整中）

- 「mont-bell」および辰野氏の知名度を活用し、本市が重点的に進めている取組を内外にPR。
- 「みどり市環境イベント」や「へるすぽフェスタ」との連携を調整。

その他事業



東町花桃活性化事業 32,040千円

花桃の開花に合わせた東町活性化プラン



●東地域活性化・交流促進事業
(東町花桃活性化事業分)
32,040千円

花桃の植栽
ベンチの設置
駐車場の整備 など



東町の交流人口の増加へ！



富弘美術館施設改修事業
264,601千円

老朽化した施設の大規模改修工事を行います。

●富弘美術館施設改修事業
264,601千円



映画制作事業 101,897千円

相澤忠洋氏をテーマにした映画を制作し、市民や企業と協力して郷土愛の醸成を図るとともにみどり市を効果的にPRします。

みどり市の露出増加
認知度アップ

・郷土愛の醸成
・みどり市への来訪



●映画制作事業 101,897千円

市制施行20周年記念
目玉事業



市制20周年記念事業 847千円

市制の節目において、市民と一体となってお祝いするとともに、市民の郷土愛醸成、市の魅力発信、交流人口の拡大を目的として、記念事業を実施します。

●市制施行20周年記念事業
847千円

○検討組織立ち上げ
○ロゴマーク作成
○キャッチフレーズ作成

市民の郷土愛醸成、
市の魅力発信、
交流人口の拡大



R8.3.27
みどり市20周年

令和 7 年度当初予算附属資料

予 算 総 括 表

(単位:千円)

会 計 名			令和5年度 予算額	令和6年度 予算額	令和7年度予算(案)		
					予算額	前年度比較	
						増減額	伸率(%)
一 般 会 計			21,701,000	27,270,000	33,320,000	6,050,000	22.2
特 別 会 計	太陽光発電事業		61,418	64,729	83,234	18,505	28.6
	鉄道経営対策事業		40,216	40,189	40,300	111	0.3
	国民健康保険(事業勘定)		5,709,124	5,549,840	5,472,277	▲ 77,563	▲ 1.4
	国民健康保険(診療所勘定)		106,326	105,105	80,904	▲ 24,201	▲ 23.0
	後期高齢者医療		692,609	808,823	833,521	24,698	3.1
	介護保険(保険事業勘定)		4,556,884	4,548,922	5,001,898	452,976	10.0
	戸別浄化槽事業		4,258	11,963	10,379	▲ 1,584	▲ 13.2
	農業集落排水事業		90,092	108,709	109,788	1,079	1.0
	企業用地整備事業		1,500	1,500	529,611	528,111	35,207.4
	富弘美術館事業		127,046	175,228	389,163	213,935	122.1
	競艇事業		166,037,306	165,404,386	175,246,524	9,842,138	6.0
	計		177,426,779	176,819,394	187,797,599	10,978,205	6.2
合 計			199,127,779	204,089,394	221,117,599	17,028,205	8.3
事 業 会 計	簡易水道事業	収入	214,852	197,511	198,738	1,227	0.6
		支出	233,323	217,240	220,885	3,645	1.7
	公共下水道事業	収入	1,596,780	1,899,378	2,055,443	156,065	8.2
		支出	1,760,776	2,074,466	2,222,320	147,854	7.1
合 計		収入	1,811,632	2,096,889	2,254,181	157,292	7.5
		支出	1,994,099	2,291,706	2,443,205	151,499	6.6

歳入・歳出予算一覧表【一般会計】

(単位:千円)

【歳入】

款		令和5年度 予算額	令和6年度 予算額	令和7年度予算(案)		
				予算額	前年度比較 増減額	伸率(%)
1	市税	6,437,599	6,203,203	6,496,378	293,175	4.7
2	※ 地方譲与税	218,492	234,331	222,030	▲ 12,301	▲ 5.2
3	※ 利子割交付金	3,000	2,000	6,000	4,000	200.0
4	※ 配当割交付金	46,000	27,000	35,000	8,000	29.6
5	※ 株式等譲渡所得割交付金	36,000	35,000	35,000	0	同額
6	※ 法人事業税交付金	115,000	125,000	142,000	17,000	13.6
7	※ 地方消費税交付金	1,415,000	1,380,000	1,280,000	▲ 100,000	▲ 7.2
8	※ ゴルフ場利用税交付金	11,000	9,500	7,500	▲ 2,000	▲ 21.1
9	※ 環境性能割交付金	15,000	40,000	35,000	▲ 5,000	▲ 12.5
10	※ 地方特例交付金	65,404	299,335	57,066	▲ 242,269	▲ 80.9
11	※ 地方交付税	4,120,000	4,270,000	4,480,000	210,000	4.9
12	※ 交通安全対策特別交付金	7,000	7,000	6,000	▲ 1,000	▲ 14.3
13	分担金及び負担金	94,147	89,275	29,923	▲ 59,352	▲ 66.5
14	使用料及び手数料	183,327	193,802	190,335	▲ 3,467	▲ 1.8
15	※ 国庫支出金	2,811,661	4,020,261	4,835,307	815,046	20.3
16	※ 県支出金	1,736,323	1,967,326	2,081,945	114,619	5.8
17	財産収入	400,282	409,280	312,910	▲ 96,370	▲ 23.5
18	寄附金	35,002	55,001	220,001	165,000	300.0
19	繰入金	1,375,769	1,800,457	4,079,215	2,278,758	126.6
20	繰越金	200,000	200,000	200,000	0	同額
21	諸収入	334,594	295,329	2,536,290	2,240,961	758.8
22	※ 市債	2,040,400	5,606,900	6,032,100	425,200	7.6
計		21,701,000	27,270,000	33,320,000	6,050,000	22.2
自主財源		9,060,720	9,246,347	14,065,052	4,818,705	52.1
※ 依存財源		12,640,280	18,023,653	19,254,948	1,231,295	6.8

【歳出】

款		令和5年度 予算額	令和6年度 予算額	令和7年度予算(案)		
				予算額	前年度比較 増減額	伸率(%)
1	議会費	209,934	208,465	214,064	5,599	2.7
2	総務費	3,196,674	5,364,059	5,534,001	169,942	3.2
3	民生費	7,951,422	10,136,690	10,470,448	333,758	3.3
4	衛生費	1,772,531	1,839,476	1,930,072	90,596	4.9
5	労働費	6,366	6,391	6,465	74	1.2
6	農林水産業費	663,888	838,182	730,176	▲ 108,006	▲ 12.9
7	商工費	463,868	543,701	2,523,198	1,979,497	364.1
8	土木費	2,321,220	2,184,800	2,595,175	410,375	18.8
9	消防費	929,452	946,679	1,372,237	425,558	45.0
10	教育費	2,544,095	3,568,589	5,960,388	2,391,799	67.0
11	災害復旧費	3,000	3,000	10,000	7,000	233.3
12	公債費	1,608,549	1,599,967	1,943,775	343,808	21.5
13	諸支出金	1	1	1	0	同額
14	予備費	30,000	30,000	30,000	0	同額
計		21,701,000	27,270,000	33,320,000	6,050,000	22.2

一般会計歳出予算の概要（性質別予算額）

（単位：千円）

区分	令和5年度 予算額	令和6年度 予算額	令和7年度予算(案)			主な要因 (細節及び増減額記載)
			予算額	前年度比較		
				増減額	伸率(%)	
義 務 的 経 費	9,843,258	10,756,329	11,604,865	848,536	7.9	
人 件 費	3,414,696	3,423,321	3,708,269	284,948	8.3	職員給料100,112 会計年度任用職員報酬85,983
扶 助 費	4,820,014	5,733,042	5,952,822	219,780	3.8	保育園運営委託料198,972 認定こども園等給付費負担金176,722
公 債 費	1,608,548	1,599,966	1,943,774	343,808	21.5	長期債償還元金259,505 長期債償還利子84,303
投 資 的 経 費	2,561,798	6,988,030	7,862,708	874,678	12.5	
普通建設事業費	2,558,798	6,985,030	7,852,708	867,678	12.4	
補 助	422,951	1,014,785	1,473,963	459,178	45.2	施設建築・改修工事費(公共施設等総合管理計画事業)417,541 市営住宅補修工事費42,867
単 独	2,099,045	5,927,595	6,345,611	418,016	7.1	施設建築工事費(西鹿田グリーンパーク整備事業)471,500 情報通信設備整備工事費(テレビ難視聴対策施設維持管理事業)▲109,285
その他	36,802	42,650	33,134	▲ 9,516	▲ 22.3	消防車両更新事業負担金▲8,139 県営農地防災事業負担金(ため池等整備事業)▲864
災害復旧事業費	3,000	3,000	10,000	7,000	233.3	災害復旧工事費(道路橋梁災害復旧事業)4,000 災害復旧工事費(林業施設災害復旧事業)3,000
そ の 他	9,295,944	9,525,641	13,852,427	4,326,786	45.4	
物 件 費	3,637,338	3,633,493	4,766,576	1,133,083	31.2	ネットワーク機器購入費251,598 システム移行業務委託料199,584 映像制作委託料100,642 光熱水費94,807
維 持 補 修 費	331,250	237,634	204,606	▲ 33,028	▲ 13.9	道路橋梁補修工事費▲42,300 修繕費5,282
補 助 費 等	3,534,547	3,803,663	4,473,959	670,296	17.6	消防無線設備更新事業負担金385,532 保育士等給与改善事業費補助金81,120
積 立 金	122,389	169,468	2,206,480	2,037,012	1,202.0	こども未来基金積立金1,846,214 減債基金積立金111,767
投 資 及 び 出 資 金	140,000	140,000	140,000	0	同額	
貸 付 金	27,319	25,027	24,853	▲ 174	▲ 0.7	起業家チャレンジ資金貸付金▲174
繰 出 金	1,473,101	1,486,356	2,005,953	519,597	35.0	企業用地整備事業特別会計繰出金528、111 介護保険(保険事業勘定)特別会計繰出金28,265
予 備 費	30,000	30,000	30,000	0	同額	
歳 出 合 計	21,701,000	27,270,000	33,320,000	6,050,000	22.2	

一般会計歳出予算の概要(施策別予算額)

(単位:千円)

政策名・施策名			令和5年度 予算額		令和6年度 予算額		令和7年度予算(案)			
							予算額		前年度比較	
			政策	施策	政策	施策	政策	施策	増減額	伸率(%)
01	健やかに生きる安心のまちづくり	01 健康づくりの推進	8,207,520	663,014	10,465,044	620,714	10,794,368	666,792	46,078	7.4
		02 地域福祉の充実		393,341		1,712,339		1,530,832	▲ 181,507	▲ 10.6
		03 高齢者福祉の充実		988,006		1,048,426		1,071,376	22,950	2.2
		04 障がい者福祉の充実		1,398,987		1,598,547		1,699,477	100,930	6.3
		05 子育て支援の充実		2,626,108		2,878,180		3,592,109	713,929	24.8
		06 社会保障制度による生活支援		2,138,064		2,606,838		2,233,782	▲ 373,056	▲ 14.3
02	人を育て文化をはぐくむまちづくり	01 生涯学習の推進	1,951,853	330,977	2,998,730	353,638	4,680,708	403,483	49,845	14.1
		02 教育の充実		1,331,404		1,328,200		2,094,570	766,370	57.7
		03 文化財の保護と活用		100,024		126,122		142,069	15,947	12.6
		04 市民スポーツの充実		189,448		1,190,770		2,040,586	849,816	71.4
03	安全で安心して生活できるまちづくり	01 生活環境の向上	1,683,842	691,360	1,757,492	734,079	2,186,472	763,007	28,928	3.9
		02 自然環境の保全		25,218		43,778		54,615	10,837	24.8
		03 安全な暮らしの推進		71,044		72,643		75,169	2,526	3.5
		04 防災・減災対策の推進		896,220		906,992		1,293,681	386,689	42.6
04	潤いある快適なまちづくり	01 水道水の安定供給と汚水処理の推進	996,902	762,640	1,086,409	851,533	1,039,913	782,973	▲ 68,560	▲ 8.1
		02 公共交通の充実		234,262		234,876		256,940	22,064	9.4
05	質の高い利便性あるまちづくり	01 特色あるまちづくりの推進	1,566,693	195,826	1,401,402	320,007	1,813,645	319,481	▲ 526	▲ 0.2
		02 道路の整備と浸水対策の推進		1,263,973		965,821		1,331,799	365,978	37.9
		03 住環境の向上		106,894		115,574		162,365	46,791	40.5
06	にぎわいと活力あるまちづくり	01 農林業の振興	781,627	435,804	1,020,446	605,907	1,534,681	561,180	▲ 44,727	▲ 7.4
		02 商工業の振興		135,683		161,982		647,244	485,262	299.6
		03 公民連携の観光まちづくり		210,140		252,557		326,257	73,700	29.2
07	市民と行政が協働してまちをつくる	01 協働まちづくりの推進	264,250	77,719	270,732	83,122	567,641	89,862	6,740	8.1
		02 人権尊重・多文化共生の推進		1,335		1,286		1,227	▲ 59	▲ 4.6
		03 開かれた市政の推進と効果的な情報発信		33,390		22,810		150,968	128,158	561.9
		04 交流・移住の促進		151,806		163,514		325,584	162,070	99.1
08	自立した都市経営を実現する	01 健全な行政運営	3,440,427	1,375,184	5,408,075	3,147,994	7,711,638	2,726,613	▲ 421,381	▲ 13.4
		02 持続可能な財政運営		1,855,464		1,894,964		4,336,095	2,441,131	128.8
		03 行政のデジタル化		209,779		365,117		648,930	283,813	77.7
99	政策の総合推進	01 人件費	2,807,886	2,807,886	2,861,670	2,861,670	2,990,934	2,990,934	129,264	4.5
合 計				21,701,000		27,270,000		33,320,000	6,050,000	22.2

歳出資料

「最重点施策」 出産・子育て環境及び教育環境の充実に向けたこども未来施策

◎新規

・Uターン推進事業	10,120 千円
・フードバンク事業	9,989 千円
・保育士等給与改善事業	81,120 千円
・保育所等給食費助成事業	60,409 千円
・教育・保育施設保育料助成事業	6,906 千円
・屋内遊び場整備事業	4,026 千円
・結婚支援重点推進事業	680 千円
・結婚新生活支援事業	11,300 千円
・5歳児健診事業	5,171 千円
・予防接種事業(受験生ワクチン接種費用助成分)	1,282 千円
・歩道環境(区画線リニューアル)整備事業	51,000 千円
・学習教材等支援事業(楽器購入分)	5,000 千円
・水泳授業委託事業	7,391 千円
・教育支援センター設置事業	56,633 千円
・奨学金給付事業	11,650 千円
・小学校施設整備改修事業(体育館エアコン設置分) ※令和6年度12月補正予算措置置済	274,588 千円
・中学校施設整備改修事業(体育館エアコン設置分) ※令和6年度12月補正予算措置置済	162,785 千円
・青少年広場公有地化事業	2,490 千円

○拡充

・移住支援金交付事業	80,000 千円
・教育・保育認定事業	1,924,756 千円
・不妊治療費助成事業	7,750 千円
・産後ケア事業	1,089 千円
・ながめ公園維持管理事業	114,186 千円
・公園管理総務事業	50,884 千円
・スクールバス運行事業	56,226 千円
・教育支援員配置事業(不登校対策支援員分)	11,104 千円
・英語力向上対策事業	6,472 千円
・英語体験学習事業	5,090 千円
・奨学金貸与事業	5,859 千円
・休日部活動の地域連携事業	4,564 千円
・大間々グラウンドリニューアル事業	458,000 千円

◇継続

・子ども事業(単独・補助)	264,944 千円
・学童保育事業	138,752 千円
・おむつ用品支援事業	14,769 千円
・妊産婦健診事業	32,850 千円
・出産・子育て応援事業	36,253 千円
・教育支援員配置事業(教育支援員分)	109,280 千円
・笠懸地区給食運営事業	205,268 千円
・大間々学校給食センター運営事業	213,850 千円
・学校給食費管理事業	1,518 千円

「重点施策1」 デジタルを活用した住みやすいまちづくりの推進

◎新規

・オンライン化推進事業(リモート相談窓口・Web会議システム導入分) 24,459 千円

○拡充

・電子地域通貨事業 82,384 千円

・基幹系システム標準化事業 255,134 千円

・基幹系業務事業 153,946 千円

・デジタル化総務事業 9,304 千円

「重点施策2」 スポーツと健康づくりの連携、推進による地域活力の向上

◎新規

・健康づくり推進事業(健幸アンバサダー事業分) 446 千円

・公共施設等総合管理計画事業(市民体育館整備事業分) 47,300 千円

○拡充

・健康増進支援事業「元気プロジェクト」 13,864 千円

・鹿田山周辺ウォーキング環境整備事業 117,900 千円

◇継続

・温泉施設整備事業 1,319,674 千円

・西鹿田グリーンパーク整備事業 1,418,950 千円

「重点施策3」 「みどり5つのゼロ宣言」実現に向けた取組

○拡充

・脱炭素推進事業(脱炭素推進補助金分) 21,000 千円

・エコアクション推進事業 3,325 千円

・5つのゼロ(環境政策)推進事業(環境イベント分) 3,728 千円

・防犯対策事業 5,629 千円

・消防団運営事業 27,830 千円

・消防団運営助成事業 26,050 千円

・災害対策総務事業 15,029 千円

・自主防災組織育成事業 5,940 千円

◇継続

・公用車購入事業(電気自動車購入分) 16,893 千円

・林業振興総務事業 166,081 千円

・林業技術者育成支援事業 3,241 千円

・林業機械等整備支援事業 3,000 千円

・小学校施設整備改修事業(LED化分) 39,762 千円

・中学校施設整備改修事業(LED化分) 109,978 千円

・社会教育施設整備改修事業(LED化分) 50,275 千円

「重点施策4」 持続可能な都市基盤の構築

◇継続

・地域公共交通計画策定事業	10,000 千円
・浄化槽設置整備補助事業	70,092 千円
・前橋笠懸道路関連整備事業	20,000 千円
・渡良瀬幹線道路関連整備事業	168,900 千円
・岩宿駅周辺道路整備事業	40,000 千円
・国スポ会場周辺道路整備事業	58,900 千円
・東振興関連道路整備事業	10,000 千円
・生活道路整備事業	592,834 千円
・道路維持管理事業	164,515 千円
・橋梁長寿命化事業	23,000 千円
・排水路整備事業	156,300 千円
・土地利用計画事業	130,738 千円

「重点施策5」 「稼げる」まちづくりの推進

○拡充

・事業者チャレンジ支援補助事業	4,600 千円
・みどり市認証商品推進事業	3,992 千円
・観光PR事業(モンベルイベント委託料分)	3,500 千円

◇継続

・広報事業(モンベルフレンドエリア負担金分)	924 千円
・農業振興総合対策事業	15,300 千円
・野菜王国ぐんま総合対策補助事業	10,266 千円
・農業機械・設備導入支援事業	2,000 千円
・多面的機能支払交付金事業	22,491 千円
・有害鳥獣捕獲事業	34,593 千円
・企業立地促進事業	13,914 千円
・産業団地整備事業	531,228 千円
・公共施設等総合管理計画事業(滞在型宿泊施設整備事業分)	1,406,358 千円
・リノベーションまちづくり事業	11,500 千円

その他の事業

◎新規

・映画制作事業	101,897 千円
・東地域活性化・交流促進事業(東町花桃活性化事業分)	32,068 千円

○拡充

・市制施行20周年記念事業	847 千円
・富弘美術館施設改修事業	264,601 千円

◇継続

・公共施設等総合管理計画事業(全事業分)	2,141,844 千円
----------------------	--------------

基金に関する調書

《一般会計》		(単位:千円)				
基金名称	令和4年度末 現在高	令和5年度末 現在高	令和6年度			令和7年度予算案
			取崩予定額	積立予定額	残高見込	
財政調整基金	8,058,053	7,904,269	1,038,394	1,129,094	7,994,969	200,000
減債基金	730,330	812,875	38,922	104,292	878,245	134,422
庁舎建設等基金	126,369	126,958	126,958		0	
地域振興基金	－	－		2,116,500	2,116,500	2,116,500
公共施設等整備基金	－	－		342,781	342,781	64
電源立地地域対策交付金事業基金	0	0			0	
ふるさとづくり基金	656,840	662,223			662,223	
小中地区むらおこし基金	62,140	59,776	2,414		57,362	2,414
ふるさと思いやぐり基金	105,277	126,194	51,193	146,193	221,194	120,000
まち・ひと・しごと創生基金	－	0			0	0
地域福祉基金	380,037	380,456	82,862		297,594	105,486
こども未来基金	－	－	173	1,862,786	1,862,613	1,846,214
森林環境護与税基金	65,376	86,971	65,291	42,331	64,011	107,654
義務教育施設整備基金	200,328	200,440	200,483	43	0	44,030
社会教育施設整備基金	15,261	15,340	15,340		0	
土地開発基金	550,000	550,000			550,000	
計	10,950,011	10,925,502	1,622,030	5,744,020	15,047,492	2,344,730

《特別会計》		(単位:千円)				
基金名称	令和4年度末 現在高	令和5年度末 現在高	令和6年度			令和7年度予算案
			取崩予定額	積立予定額	残高見込	
新エネルギ－基金	130,721	139,795	17,500	20,292	142,587	21,815
鉄道経営対策事業基金	269,221	249,497	30,000	10,000	229,497	30,000
国民健康保険基金	588,159	682,284		5,866	688,150	10,000
国民健康保険診療所基金	139,028	129,611	18,060		111,551	39,230
介護保険給付準備基金	630,888	593,435		454	593,889	35,330
富弘美術館基金	54,894	54,110	534		53,576	116,946
競艇事業財政調整基金	2,120,835	2,123,287	2,123,287		0	740
競艇駐車場財政調整基金	139,637	139,806	139,806		0	
ボートレース事業基金	－	－		1,107,744	1,107,744	
計	4,073,383	4,111,825	2,329,187	1,144,356	2,926,994	31,823

《事業会計》		(単位:千円)				
基金名称	令和4年度末 現在高	令和5年度末 現在高	令和6年度			令和7年度予算案
			取崩予定額	積立予定額	残高見込	
簡易水道基金	20,667	20,683			20,683	
計	20,667	20,683	0	0	20,683	0
合 計	15,044,061	15,058,010	3,951,217	6,888,376	17,995,169	4,833,336

注1 令和4年度及び令和5年度の年度末現在高は、出納整理期間中の積立額及び取崩額を含みます。
注2 令和6年度は3月補正見込額を含めた予算額を記載しています。
注3 令和6年度及び令和7年度は利子分の積立予定額を含みません。
注4 令和7年度の財政調整基金積立予定額は、決算余剰金の予算外積立予定額を記載しています。
注5 基金ごとに単位未満を四捨五入しています。

令和7年度一般会計当初予算における地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる
社会保障施策に要する経費

みどり市

【歳入】地方消費税交付金（社会保障財源化分）
【歳出】地方消費税交付金（社会保障財源化分）
が充てられる社会保障施策に要する経費

698,182 千円
6,420,278 千円

（単位：千円）

事業名		6年度 予算額	7年度 予算額 (案)	比較	特定財源			一般財源	一般財源のうち 引上げ分の地方 消費税（社会保 障財源化分の市 町村交付金）
					国県 支出金	地方債	その他		
1 社会 福祉	1 障害福祉事業	1,588,933	1,690,785	101,852	1,201,748		12,971	476,066	267,711
	2 高齢福祉事業	240,655	223,801	▲ 16,854	49,949		31,887	141,965	
	3 福祉医療事業	494,976	517,111	22,135	228,806		132,497	155,808	
	4 母子福祉事業	200,422	203,581	3,159	74,768		0	128,813	
	5 児童措置事業	829,116	988,920	159,804	896,502		0	92,418	
	6 生活保護事業	437,007	457,701	20,694	344,774		1,727	111,200	
	小計	3,791,109	4,081,899	290,790	2,796,547	0	179,082	1,106,270	
2 社会 保険	1 国民健康保険（事業勘定）特別会計繰出金	321,430	320,574	▲ 856	215,001		0	105,573	336,187
	2 後期高齢者医療事業	560,158	587,668	27,510	0		0	587,668	
	3 後期高齢者医療特別会計繰出金	196,621	206,307	9,686	134,207		0	72,100	
	4 介護保険（保険事業勘定）特別会計繰出金	611,786	657,863	46,077	33,877		92	623,894	
	小計	1,689,995	1,772,412	82,417	383,085	0	92	1,389,235	
3 保健 衛生	1 母子保健事業	80,498	88,375	7,877	40,393		44,929	3,053	94,284
	2 健康増進事業	98,159	98,737	578	1,505		37,615	59,617	
	3 予防事業	180,847	206,710	25,863	11,149		40,766	154,795	
	4 医療対策事業	175,653	172,145	▲ 3,508	0		0	172,145	
	小計	535,157	565,967	30,810	53,047	0	123,310	389,610	
合計		6,016,261	6,420,278	404,017	3,232,679	0	302,484	2,885,115	698,182

※地方消費税交付金（社会保障財源化分）は、令和7年度地方消費税交付金予算額の22分の12に相当する額を見込みます。

※上記経費は当初予算に基づく集計で、予算書上の「目」又は「細事業」名を社会保障施策の事業名といたしました。

※人件費（職員給与と費等）及び事務費を除きますので予算額とは一致しません。

※地方消費税交付金（社会保障財源化分）は、各事業に要する一般財源の比率に応じ按分して充当しています。

職員人件費の人数に関する調書

※数値は予算計上における職員数であり、確定された職員配置数ではありません。

※数値は再任用職員を含み、会計年度任用職員は含みません。

[一般会計]

(単位:人)

ページ	目の名称	令和7年度 計上人数	令和6年度 計上人数	前年比	備 考
P.49	議会費	6	5	1	
P.52	一般管理費(一般職)	61	56	5	再任用12人含む
P.52	一般管理費(特別職)	2	2	0	
P.59	財政管理費	13	11	2	
P.59	会計管理費	5	5	0	
P.65	企画費	26	22	4	
P.76	交通安全対策費	2	2	0	
P.83	税務総務費	31	29	2	
P.87	戸籍住民基本台帳費	14	14	0	
P.93	監査委員費	3	3	0	
P.95	社会福祉総務費	15	14	1	
P.99	障害福祉費	7	7	0	
P.106	福祉医療費	5	4	1	
P.109	国民年金費	1	1	0	
P.110	児童福祉総務費	13	10	3	
P.115	生活保護総務費	6	6	0	
P.123	保健センター施設費	22	24	▲ 2	
P.129	清掃総務費	9	8	1	
P.134	農業委員会費	4	3	1	
P.135	農業総務費	7	6	1	
P.138	農地費	2	2	0	
P.142	林業総務費	4	6	▲ 2	
P.147	商工総務費	7	7	0	
P.150	観光総務費	14	13	1	
P.157	土木総務費	4	5	▲ 1	
P.160	道路新設改良費	5	6	▲ 1	
P.163	都市計画総務費	16	15	1	
P.165	公園費	4	5	▲ 1	
P.166	住宅管理費	3	3	0	
P.170	非常備消防費	4	5	▲ 1	
P.175	事務局費(一般職)	20	20	0	
P.175	事務局費(特別職)	1	1	0	
P.205	社会教育総務費	10	10	0	
P.213	公民館費	8	8	0	
P.216	図書館費	4	4	0	
P.218	岩宿博物館費	5	4	1	
P.221	笠懸野文化ホール費	3	3	0	
P.222	大間々博物館費	1	1	0	
P.227	保健体育総務費	9	10	▲ 1	
P.234	学校給食費	9	9	0	
一般会計小計		385	369	16	

※ページ番号は、令和7年度みどり市各会計予算及び同説明書のページ番号となります。

[特別会計]

ページ	会計の名称	令和7年度 計上人数	令和6年度 計上人数	前年比	備 考
P.292	国民健康保険(事業勘定)	5	4	1	
P.323	国民健康保険(診療所勘定)	3	4	▲ 1	
P.344	後期高齢者医療	1	1	0	
P.370	介護保険(保険事業勘定)	9	9	0	
P.447	富弘美術館事業	5	4	1	
P.477	競艇事業	7	7	0	
特別会計小計		30	29	1	

[事業会計]

会計の名称	令和7年度 計上人数	令和6年度 計上人数	前年比	備 考
簡易水道事業	4	4	0	
下水道事業(一般管理費)	3	4	▲ 1	
下水道事業(汚水事業費)	4	3	1	
事業会計小計	11	11	0	

予算計上職員数合計	426	409	17	
-----------	-----	-----	----	--

[その他]

内 容	令和7年度 計上人数	令和6年度 計上人数	前年比	備 考
群馬東部水道企業団派遣職員数	1	1	0	人件費は派遣先負担
その他小計	1	1	0	

職員数合計	427	410	17	
-------	-----	-----	----	--